

埋蔵文化財整理所建設工事

埋蔵文化財整理所建設(建築)工事

建築工事特記仕様書

I 工事概要

工事名称 : 埋蔵文化財整理所建設(建築)工事
工事場所 : 桑名市大字東方字日物谷2218-16, 大字北別所字干物谷1564地内
敷地面積 : 1000.49㎡
延床面積 : 365.99㎡
建築面積 : 378.35㎡
主要用途 : 埋蔵文化財整理所
構造 : 鉄骨造 平屋建

II 建築工事仕様

1 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて建設大臣官房官庁営繕部監修「建築工事共通仕様書(平成9年版)」による。

2 特記仕様

下記記載事項については、適用する。

1) 一般共通事項

① 適用基準等

建築工事標準詳細図(建設大臣官房官庁営繕部監修 平成5年版)
鉄骨設計標準図(建設大臣官房官庁営繕部監修 平成2年版)
工事写真の撮り方(改訂第2版)建築編(建設大臣官房官庁営繕部監修)

② 建築材料等

本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものと
する。同等のものについては、関係資料を提出し監督員の承認を受けるものとする。

③ 発生材の処理等

構外搬出適切処理(産業廃棄物は、マニフェスト制度による)

④ 施工図等の取扱

施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。
施工図の提出(基礎工事・鉄筋工事・コンクリート工事・鉄骨工事に関するもの)

⑤ 完成図等

完成図の原図サイズ A2
竣工図の提出 A2サイズ 2部提出

⑥ 完成写真

完成写真 カラー キヤビン版(外部4面・内部2面程度・外構2面程度)2部提出
アルバムに整理して監督員に提出のこと

⑦ 設計GL

図示による

⑧ 質疑に対する協議

設計図書に明示のない場合又は、疑いを生じた場合は、すべて施工前に監督員と協議し
その構造上、設備工事上、必要かくべからざるときは、請負金額を増減することなく施工
すること。

⑨ 官公署等への手続き

工事の施工、完成に必要な官公署等への手続きは、すべて請負者の責任とし、その費用
は、請負者の負担とする。

⑩ 現場代理人

現場代理人は、現場経験年数5年以上の2級建築士又は、2級建築施工管理技士を1名
以上常駐させ、現場の施工安全、衛生管理を行い、工事の進捗及び事故公害の防止に
努める。

⑪ 作成図書

作成した図書などは、関係する職方に周知させる。

⑫ 工事表示板

工事中は、工事表示板(工事名称・設計者・監理者・工事施工業者等記入)900×1500
以上を設置すること。又、工事に必要とされる表示については、請負者の責任において、
見やすい場所に掲示すること。

⑬ 工事記録

(施工前) 工事着手に先立ち、敷地及び周囲の道路、建築物、工作物等の現況を撮影
(工事中) 600×450程度の黒板に所定事項を明記し、工事の進捗事項を撮影記録
すると共に、特に施工後隠蔽又は、埋設される部分は被写体に幅広テープ
等を添えるなどして状況が後日判断できるよう撮影すること。
写真は、カラーサービス版としアルバムに貼り、ネガフィルム、ベタ焼きと共に提出する。
提出は、各1部とする。

⑭ 完成検査

社内検査を行い、報告書と共に完成検査願いを提出し、建築住宅課の竣工検査を受ける
完成期日以内に、手直しまで終了し、監督員の確認を受けること。
完成書類については、完成期限までに監督員に提出し、指示を受けること。
担当課の竣工検査後、期日を指定して検査室による完成検査を実施します。

⑮ 完成時における提出書類等

工事竣工後、下記の書類を提出する(特記なき限り2部提出)
1. 工事完成引渡書 2. 保証書 3. 「かし」処理担当者 4. 鍵引渡書
5. 協力業者一覧表 6. 主要材料メーカー一覧表 7. 取扱説明書
8. 完成写真(竣工写真) 9. 施工図
10. 竣工図(設計図全て)A2版・A3版各2部 A3ポリエステルベース 1部
マイクロフィルム 1部
その他必要とされるものについては、監督員の指示による。

⑯ 保証「かし担保」

本工事実施に当たり施工担当の専門業者としての善意の注意・管理又は努力を怠り、
そのために事故・損害を生じた場合、当該事業者が賠償しなければならない。
本工事の保証期限は、契約書によるものとする。

⑰ その他

本敷地は、狭いので、工事車両の駐車は、路上で行なわれたい様に注意すると
ともに、請負者の責任において確保すること。
近隣居住者の通行の支障とならない様 配慮すること。(工事車両の出入り)

2) 仮設工事

① 監督職員事務所 設ける(1号 10㎡程度) 仮設便所(汲み取り式) } 共用
倉庫 (現場休憩所兼用) 5㎡程度
② 工事用水 利用できない
③ 工事用電力 利用できない
工事用水及び工事用電力については、請負者の責任により設置すること

3) 土工事

① 埋め戻し及び盛土 B種
② 建設発生土の処理 原則として場外処分(請負者責任)

4) 鉄筋工事

① 鉄筋の種類 SD295A(D10・D13)
② 溶接金網 φ6×150×150(土間部分)

5) コンクリート工事

① 普通コンクリートの設計基準強度
捨てコンクリート 18N-18-25
土間コンクリート 18N-18-25
基礎コンクリート 21N-18-25

6) 本体工事

本設計図面は、参考図のため請負者は、各メーカー仕様による仕様図を
監督員に提出し、協議を行うこと。
本 体 : 鉄骨フレハ7" (ハネレ破方式) 造
屋根仕上 : ガルバニウム鋼板折板葺き(t=0.5)山高88
裏 : ウレタンペフ貼(t=4)

7) 外構工事

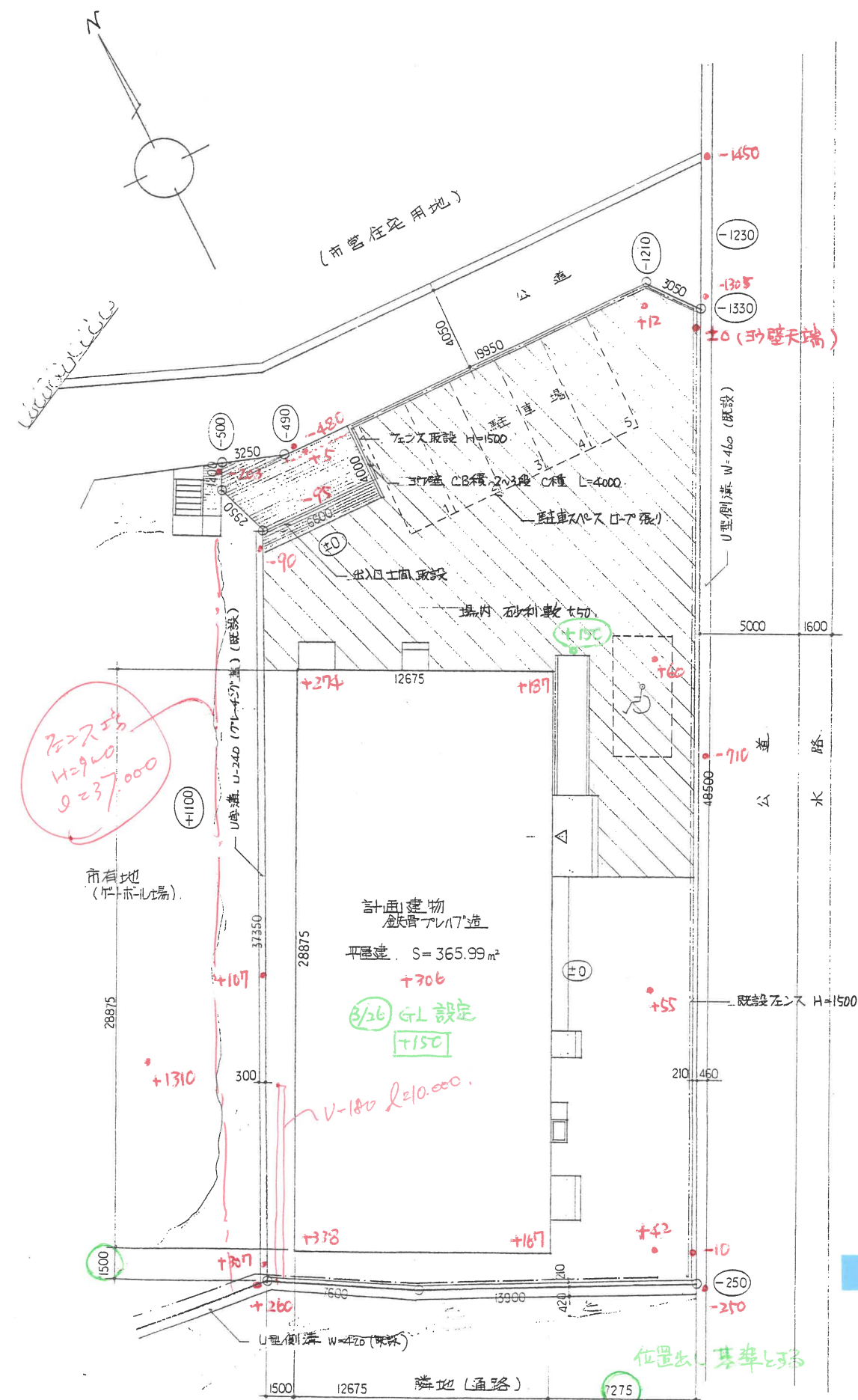
① 擁壁工事 コンクリートブロック積み L=4m程度
2~3段積み程度(基礎共)
② フェンス工事 ウエルメッシュフェンス H=1.5m程度 L=11m
③ 敷地内砂利敷き込み 厚50mm程度 小砂利 φ20程度
駐車スペース 柵張り。
④ 出入口 土間コンクリート仕様。(t100+t150程度)
7イヤーメッシュ φ6×150×150。

工 事 区 分 表													下記の項目は○印部分を区分して施工する。 但し、図面その他に特記あるものはそれに従う。
項 目	建 築	電 気		給排水 衛生	別 途	備 考	項 目	建 築	電 気		給排水 衛生	別 途	備 考
建築工事	○						流し台・ガス台・吊戸棚・レンジフード	○					
電気設備工事		○					同上 ダクト接続		○				
空調設備工事		○					同上 給排水・ガス接続				○		
給排水衛生設備工事				○									
外構工事	○												
浄化槽設備工事				○		法定検査手数料等含む							
同上 基礎（外設）工事	○												
同上 放流配管工事				○									
同上 一次側電気工事		○											
設備用スリーブ箱入れ	○	○		○									
同上 構造体補強	○						消火器					○	
同上 スリーブ等		○		○									
設備機器等 基礎及び仕上	○												
内外足場使用	○	○		○									
雨水配管設備工事													
カーテン・ブラインド・スクリーン	○						仮囲い・ゲート	○	○		○		
内部天井・壁 埋込器具取付	○	○		○			仮設工事用電力引込工事	○	○		○		申請費等含む
同上 開口補強（軒天・軽量間仕切り）	○						同上 使用料金	○	○		○		
PS等 仕上	○						仮設給水工事	○	○		○		
天井改メ口 取付及び補強	○						同上 使用料金	○	○		○		
洗面化粧台・化粧鏡				○			電気・水道等の本設後、引渡しまでの 基本料金及び使用料金	○	○		○		
便器廻りの手すり等				○		下地補強は建築工事	工事の施工、完成に必要な官公署等への 手続	○	○		○		
給水引込工事				○		申請費等含む							
同上 引込負担金					○								



附近見取図 $S = 1:2500$

敷地面積表				
	計	算	式	
1	3.650	x	1.150	4.1975
2	3.650	x	2.850	10.4025
3	41.200	x	1.000	41.2
4	53.200	x	13.750	731.5
5	53.200	x	3.050	162.26
6	53.100	x	7.100	377.01
7	50.900	x	13.250	674.425
			計	2,000.995
			$\frac{1}{2}$	1,000.4975
			敷地面積	1,000.49 (14)



(基準となる砂隆天立高は
全長ほぼ"工〇 確認)

桑名市役所建築課

工事名

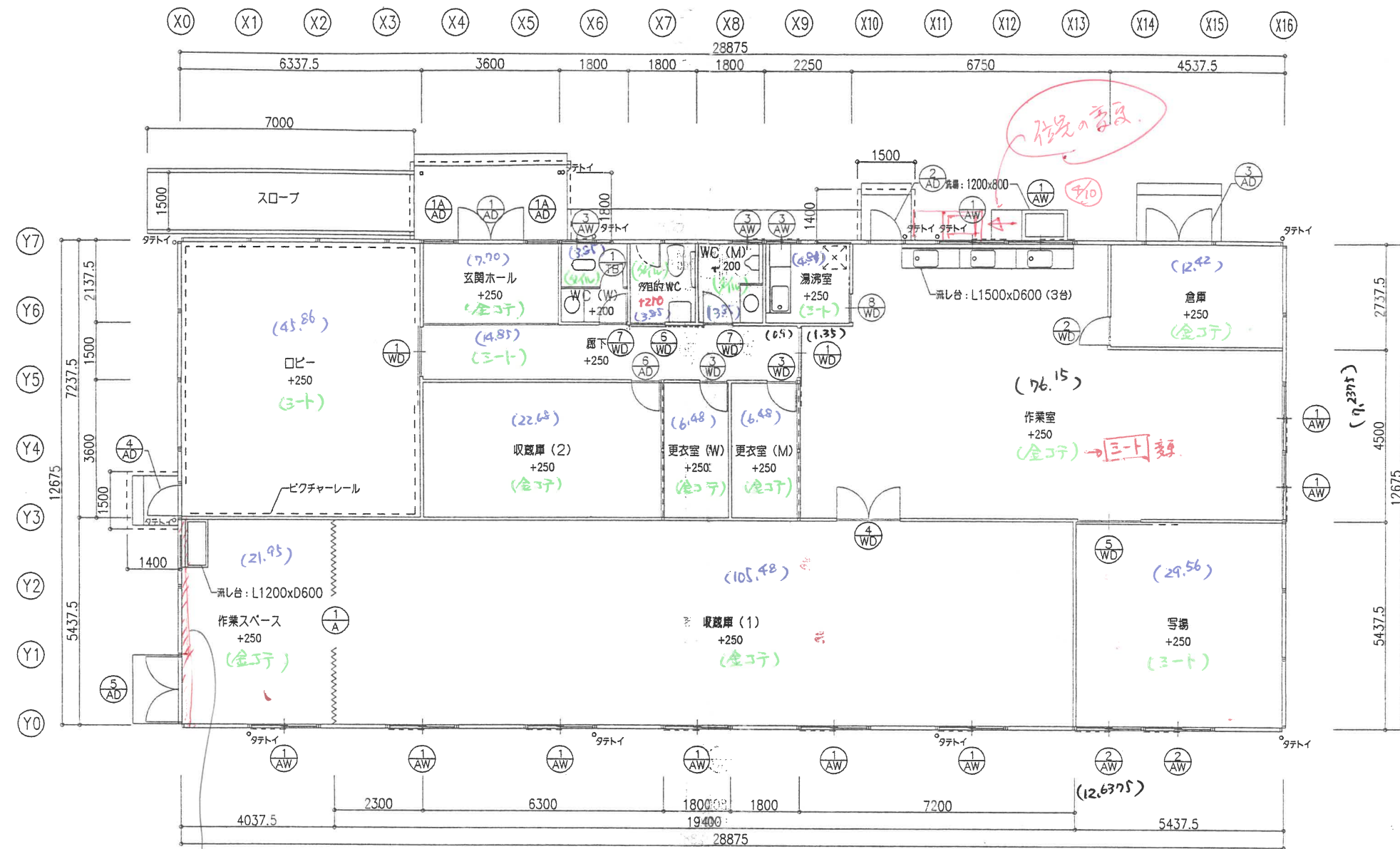
埋藏文化財整理所建設(建築)工事

図面名称	仕上表
------	-----

縮尺

No. $\frac{4}{14}$

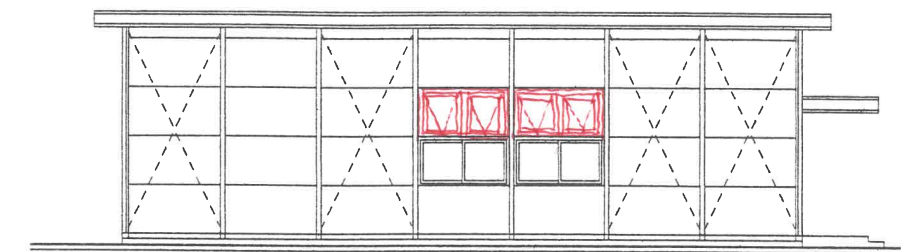
2 年度 |



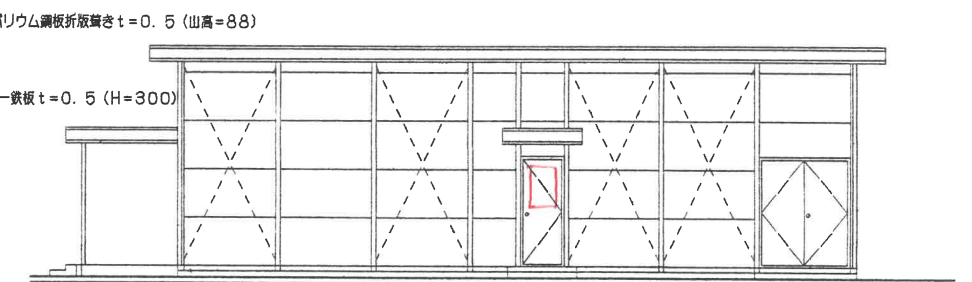
必要収納用壁増設

平面図 S=1:100

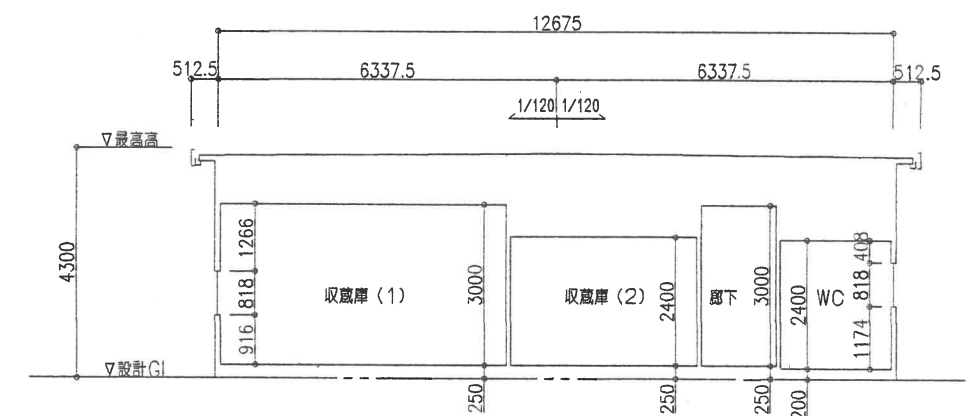
注) 収納室及び作業スペースのバネリ壁は、表わしとする。
 床仕上材の相違する建具には、ステンレス板設置取付とする。

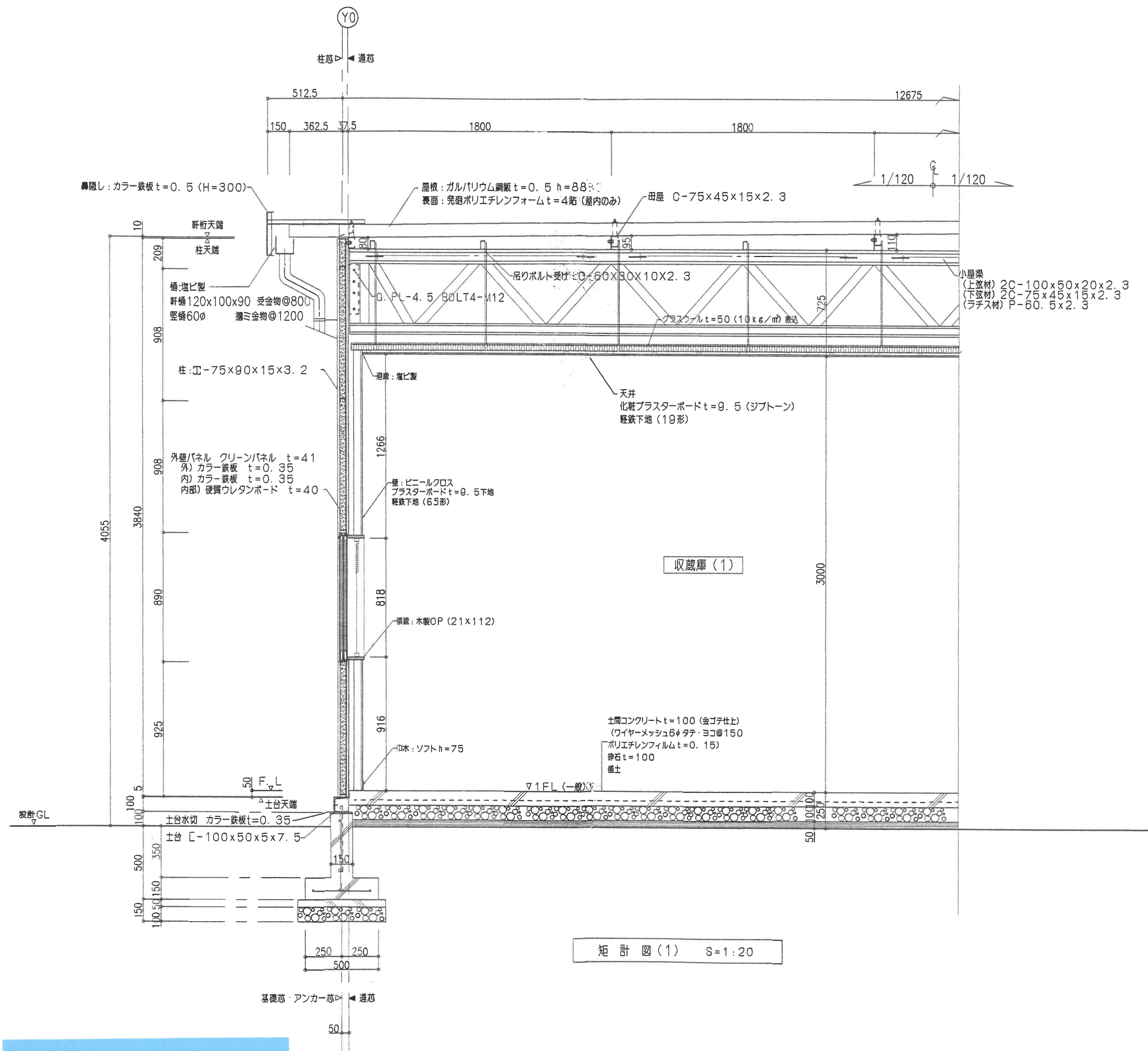


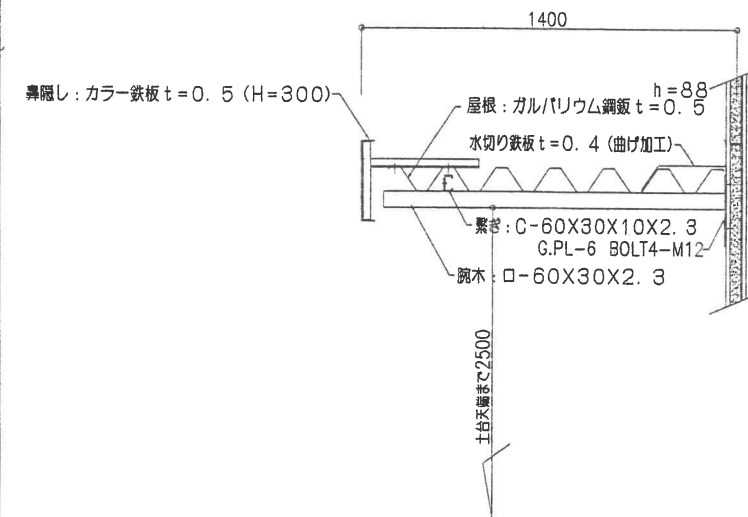
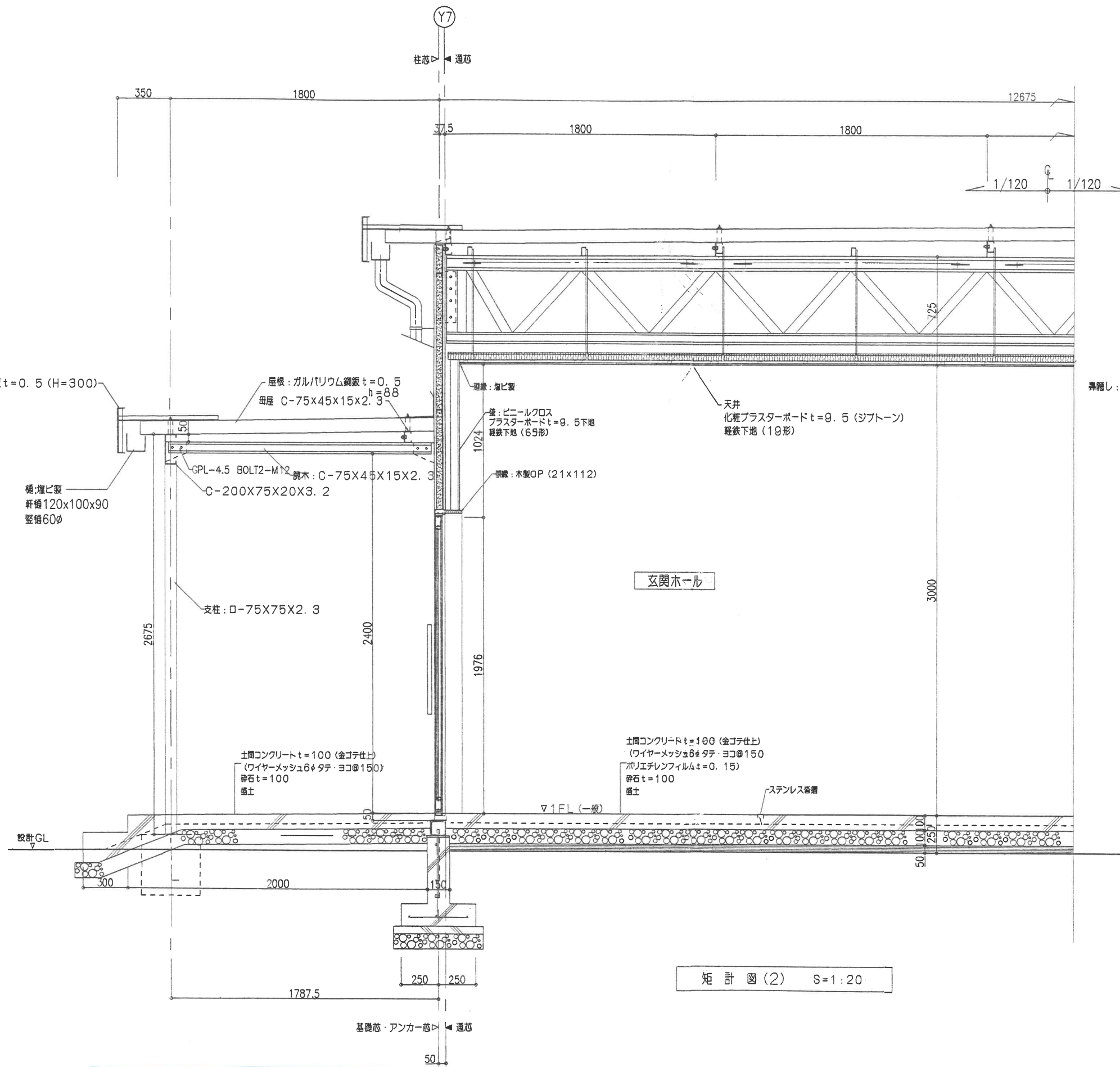
立面图 S=1:100



立 面 图 $S=1:100$







・作業室・倉庫 出入口うえ

底 詳細図 S=1:20

矩 計 図 (2) S=1:20

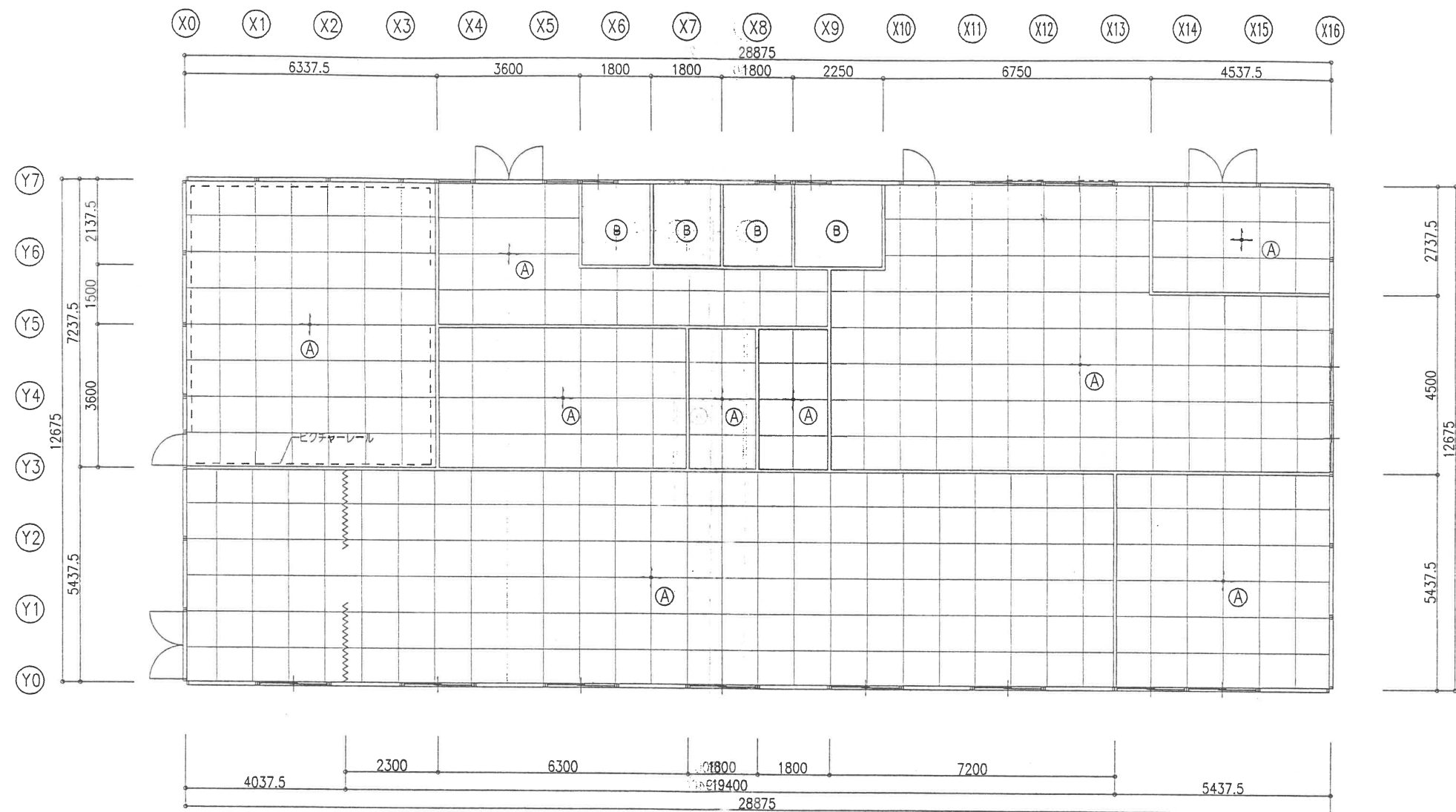
桑名市役所建築課

工事名 埋蔵文化財整理所建設(建築)工事

図面名称 矩計図(2)

縮尺 1:20

No. 8/14 12. 年度



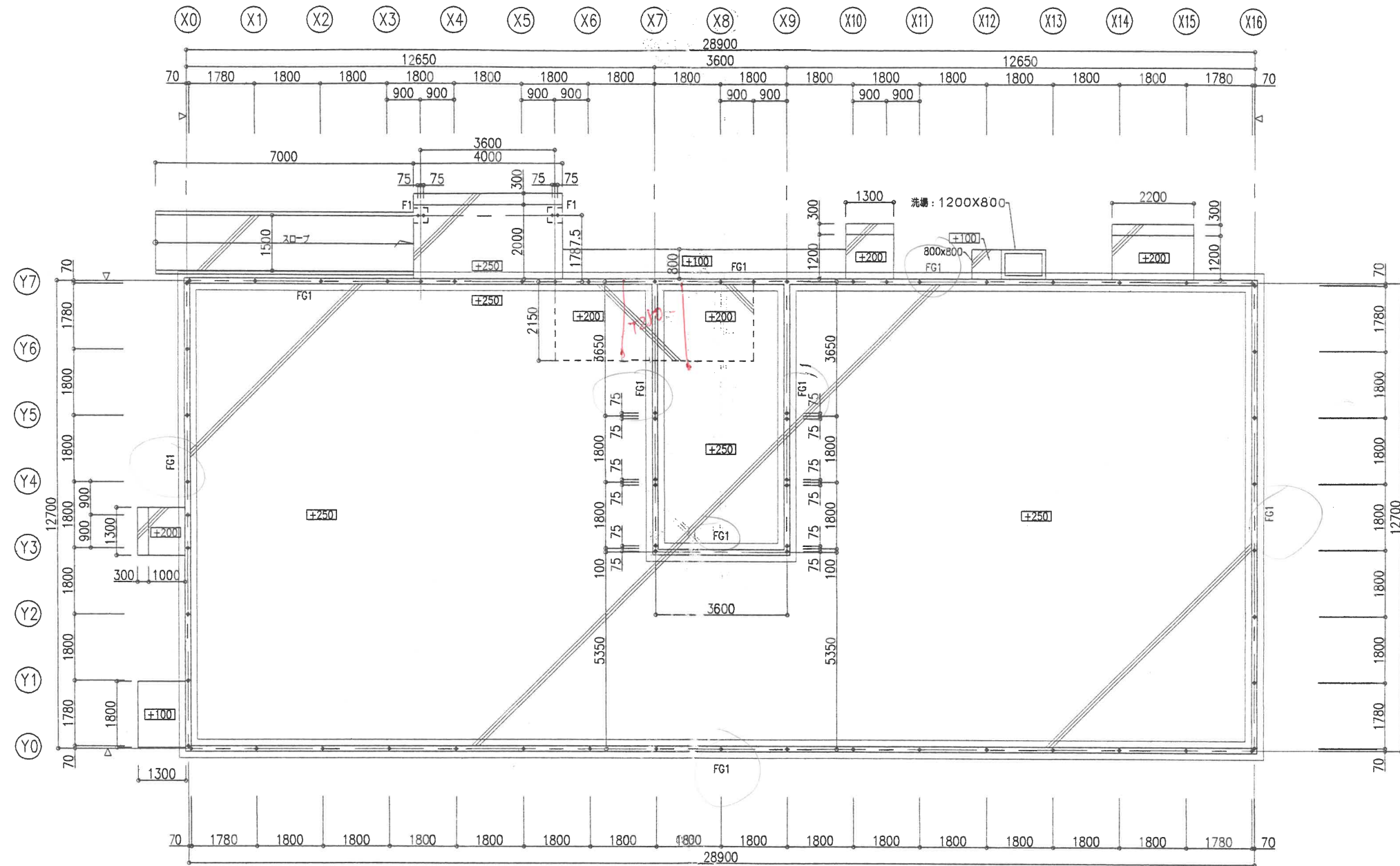
天井伏図 S=1:100

仕 上 表		
(A)	化粧石膏ボード (ジプトーン) t=9.5	910×910
(B)	ビニールクロス (サンゲツ AA程度) 石膏ボード t=9.5	
軽鉄下地 19形 , クラスウレ t=50 (全面敷込).		

天井点検口: アルミ製 450×10箇所 (位置は指示による)

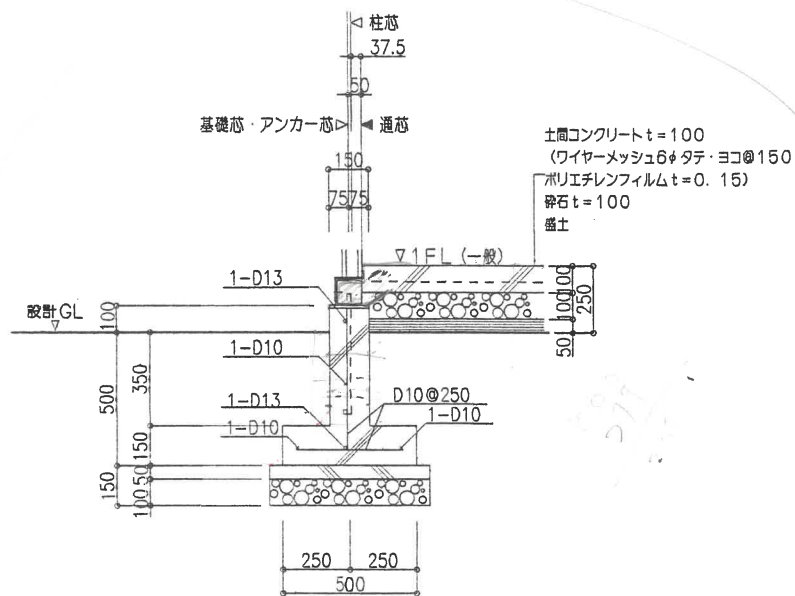
建具リスト S=1:100

記号・数量	①AD 両開きアルミ戸 1	①A AD はめ殺しアルミ窓 (シルバー) 2	②AD ④AD 片開きアルミフラッシュ戸 2	③AD ⑤AD 両開きアルミフラッシュ戸 2	⑥AD 片開きアルミフラッシュ戸 1	①AW 引違いアルミ窓 10	②AW 引違いアルミ窓 2
姿 図							
仕 上	アルミ (シルバー) 見込 70	アルミ (シルバー) 見込 70	アルミ (シルバー) 見込 70	アルミ (シルバー) 見込 70	アルミ (シルバー) 見込 70	アルミ (シルバー) 見込 53	アルミ (シルバー) 見込 53
ガラス	透明 t=5	透明 t=5	網入型 t=6.8			透明 t=5	アルミパネル t=3
金 物	DC、丁番、押棒 (L=600)、フランス落とし		DC、丁番、握り玉付シリンドター錠	DC、丁番、握り玉付シリンドター錠、フランス落とし	DC、丁番、握り玉付シリンドター錠	クレセント	クレセント
備 考	ステンレス巻 (フラット)、シリンドター錠 (サムターン)		ステンレス巻	ステンレス巻	ステンレス巻、断熱ガラスウール充填	網戸付	網戸付
記号・数量	③AW 引違いアルミ窓 3	①WD 片引き木製フラッシュハンガー戸 2	②WD ③WD 片開き木製フラッシュ戸 1+2	④WD 両開き木製フラッシュ戸 1	⑤WD 片引き木製フラッシュハンガー戸 1	⑥WD 片引き木製フラッシュハンガー戸 1	⑦WD 片開き木製フラッシュ戸 2
姿 図							
仕 上	アルミ (シルバー) 見込 53	ポリ合板 見込 36	ポリ合板 見込 36	ポリ合板 見込 36	ポリ合板 見込 36	ポリ合板 見込 36	ポリ合板 見込 36
ガラス	型板 t=4	透明 t=3 (1000x600)	型板 t=4 (500x600)	透明 t=5 (500x600)		型板 t=4 (150x500)	型板 t=4 (500x600)
金 物	クレセント	引手、ハンガー標準金物一式	丁番、握玉付錠、DC、戸当り (WD3のみ)	丁番、握玉付錠、DC、フランス落とし、戸当り	引手、ハンガー標準金物一式	→ 同左、入室表示錠	丁番、握玉、DC、戸当り
備 考	網戸付	ステンレス巻	①WD のみ、ステンレス巻	ステンレス巻 (新)		ステンレス巻、アルミ加付 (150x400)	ステンレス巻
記号・数量	⑧WD 片引き木製フラッシュ戸 1	①TB トイレブース 1	①A アコーション引き戸 1	玄関ホール 1	④AW 換気用排煙扉窓 4		
姿 図						AW-4 2 → AW-1 用 2. AW-4' 2 → AW-2 用 2.	
仕 上	ポリ合板 見込 36	ポリ合板 見込 40	塩化ビニール		ポリ (シルバー) 見込 53		
ガラス	型板 t=4 (500x600)				AW-4 透明 t=5 AW-4' アルミ t=3		
金 物	引手、戸車、ステンレスレール	ラバトリールヒンジ、ラッチ錠、サポート、鎖緊器、戸当り	取手、レール、標準金物一式	ステンレス巻: L=3.6M			
備 考							



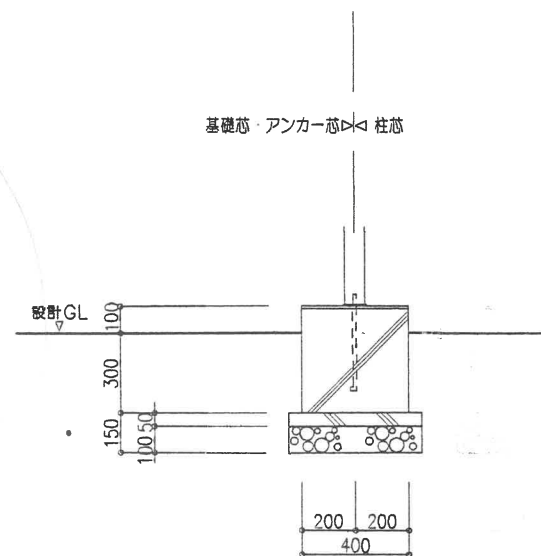
基礎伏図 縮尺 S=1:100

- A: BOLT M16 L=450 出=43
(此: A: BOLT M12 L=350 出=40)
- △ 基礎筋 (アンカー筋)
- 土間コンクリート t=100
(ワイヤーメッシュ 6×タテ・ヨコ 150
ポリエチレンフィルム t=0.15)
砕石 t=100



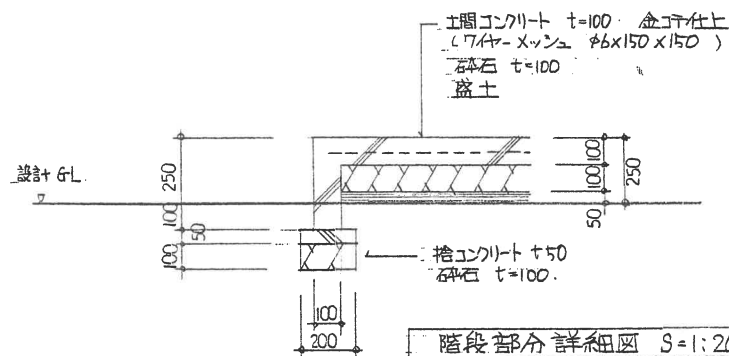
FG1
A. BOLT M16 L=450 出=43
(二重ナット締め)

基礎断面詳細図 S=1:20

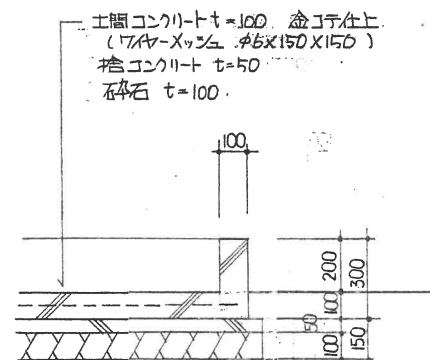


F1
A. BOLT2 M12 L=350 出=43

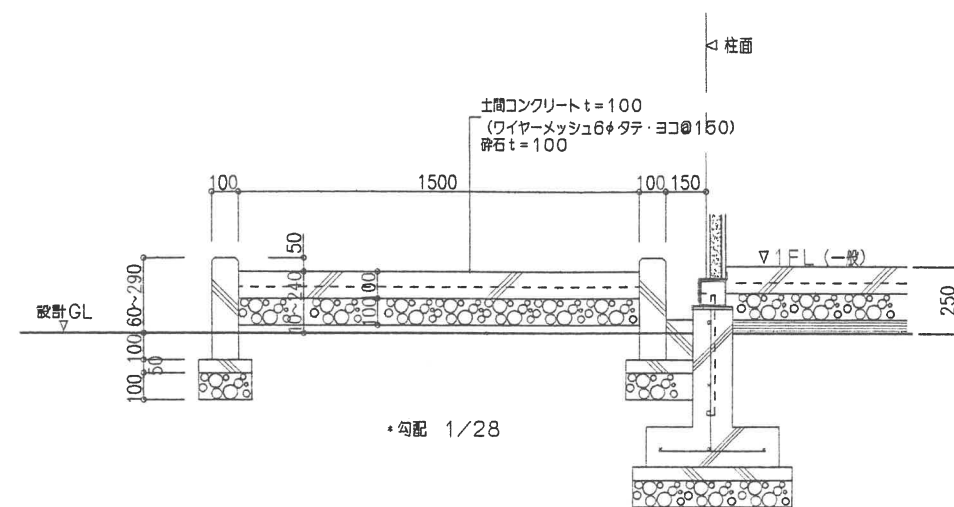
基礎断面詳細図 S=1:20



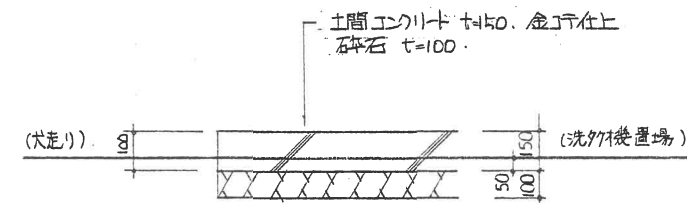
基礎断面詳細図 S=1:20



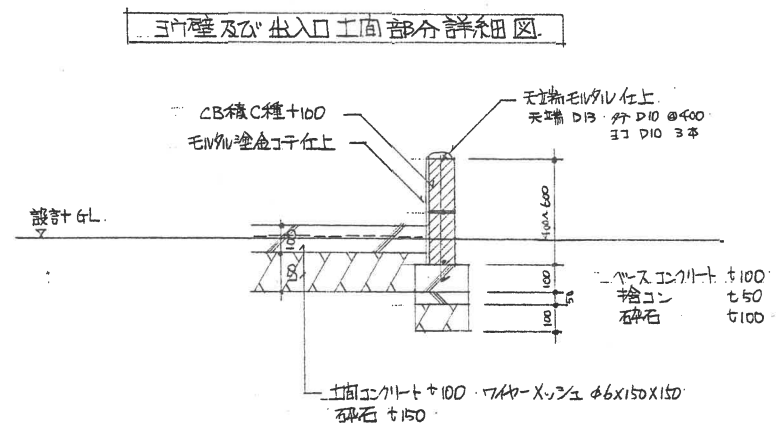
基礎断面詳細図 S=1:20



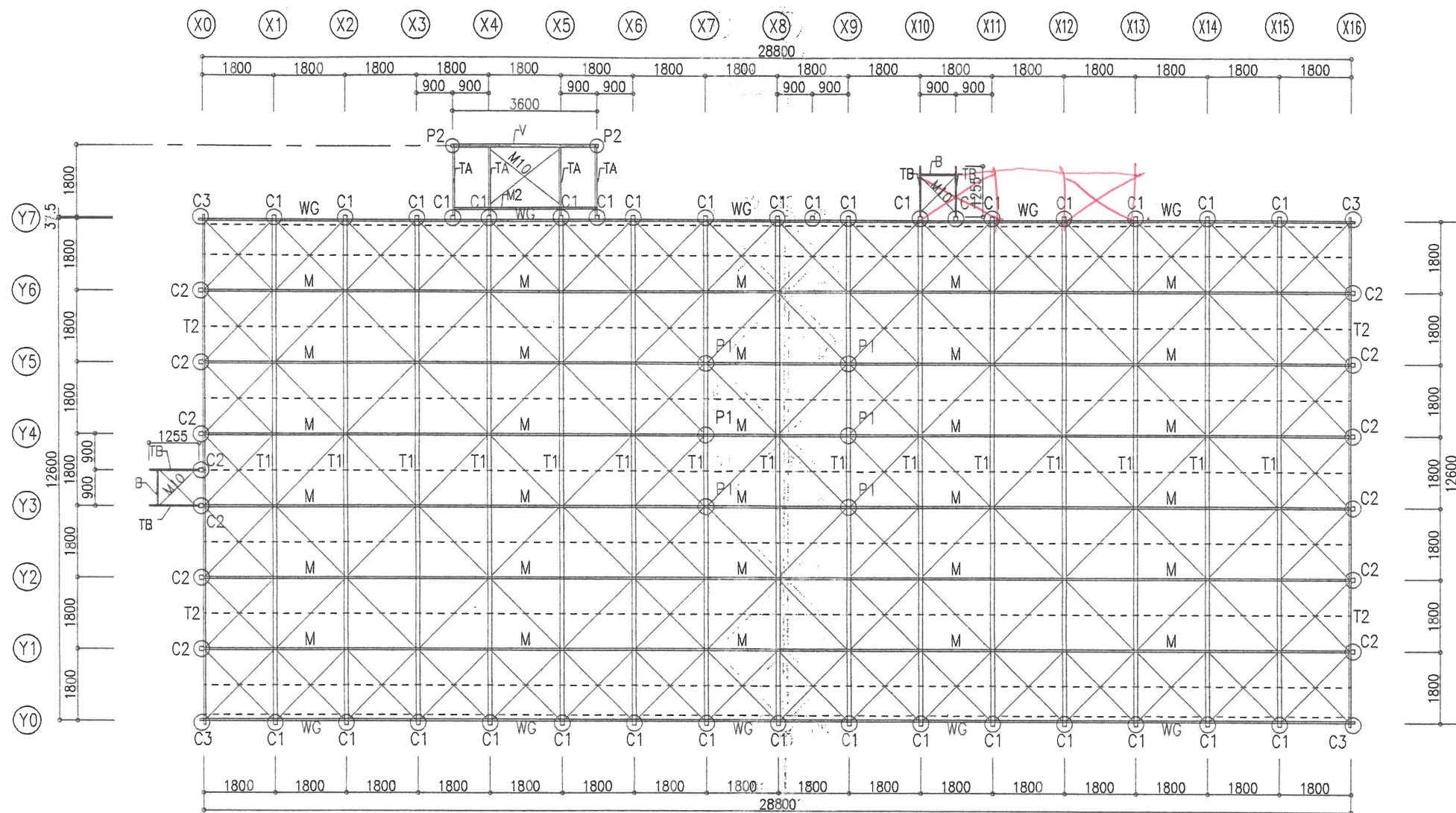
基礎断面詳細図 S=1:20



基礎断面詳細図 S=1:20



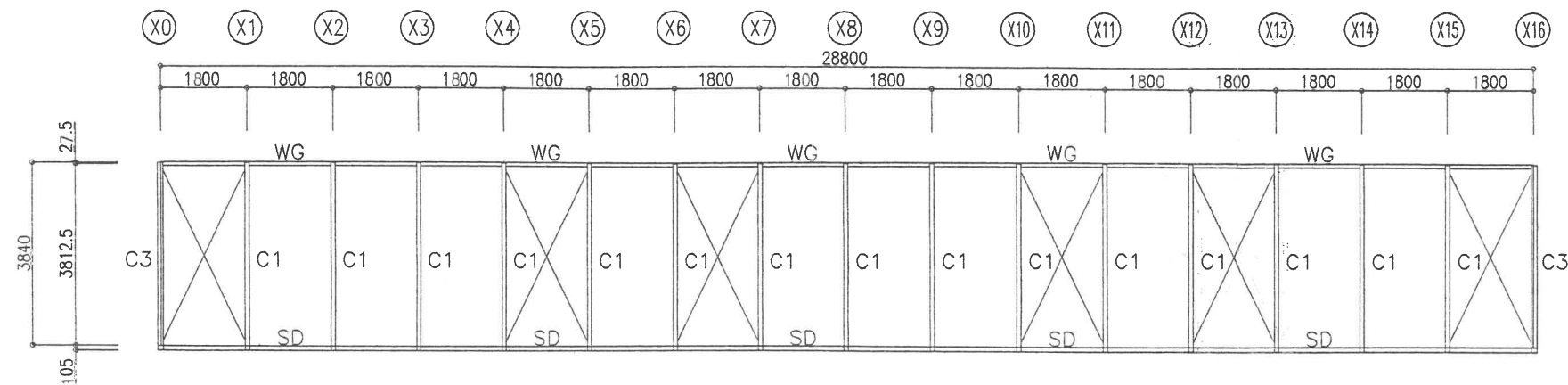
基礎断面詳細図 S=1:20



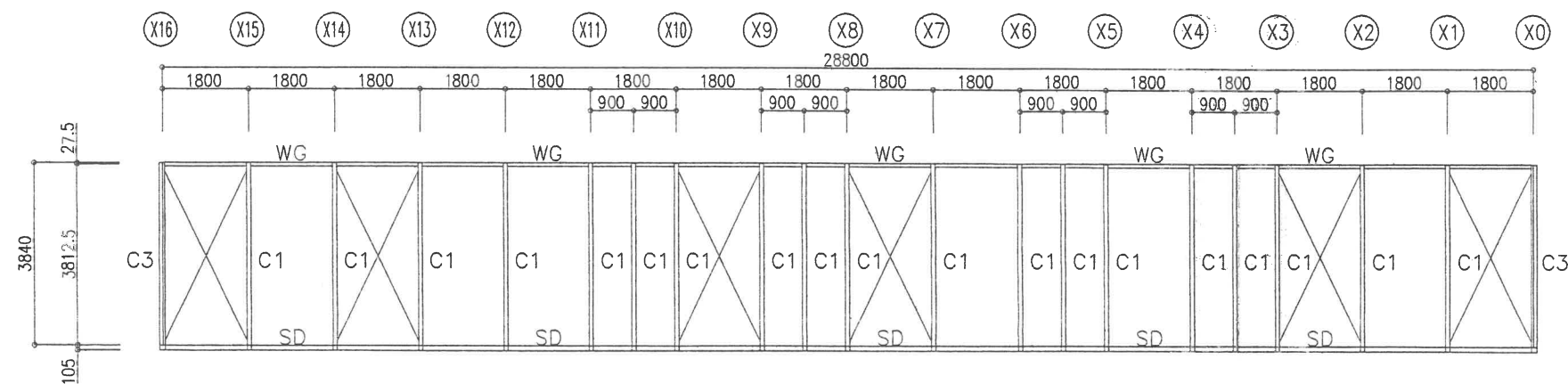
小屋伏図 S=1:100
 ・特配無き水平ブレース M12
 ・-----吊りボルト受け C-60x30x10x2.3

部材リスト S=1:20

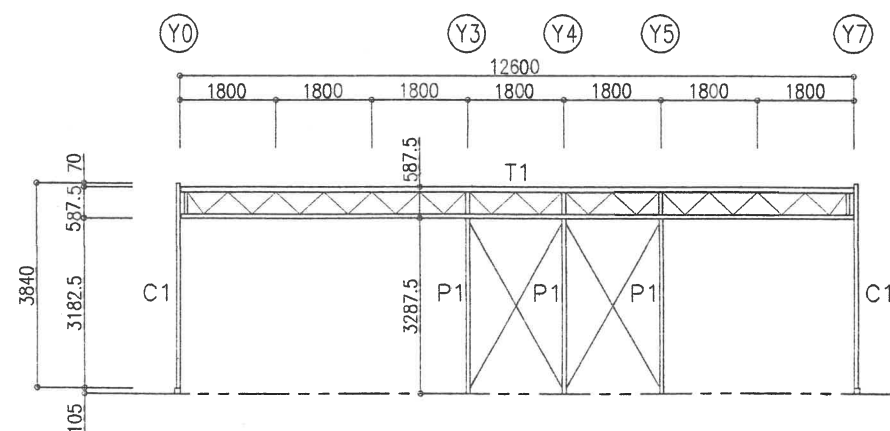
C1.C2	C3	P1.P2	T1	V	T2.M.M2.WG.TA	B	TB	SD	使用材料
工	工	□	500 [] (耐力束材: □-75x75x2.3)	[	]	]	]	□	コンクリート $F_c=18N/mm^2$ 土間コンクリート $F_c=18N/mm^2$ 捨てコンクリート $F_c=16N/mm^2$ 鉄筋 SD295A 鋼材 SS400 SSC400 STK400 STKR400 ボルト 中ボルト (スプリングワッシャー付) 錆止め JIS-K5621 (1回塗り)
工-75x90x15x3 ²	2C-75x45x15x2 ³ □-60x60x1 ⁵	□-75x75x2 ³	上弦材: 2C-100x50x20x2 ³ 下弦材: 2C-75x45x15x2 ³ ラチス材: P-60 ⁵ x2 ³	C-200x75x20x3 ²	C-75x45x15x2 ³	C-60x30x10x2 ³	□-60x30x2 ³	[-100x50x5x7 ³ (柱下のみ: 2[)	
		B. PL-6 A. BOLT2-M16	G. PL-4 BOLT4-M12						



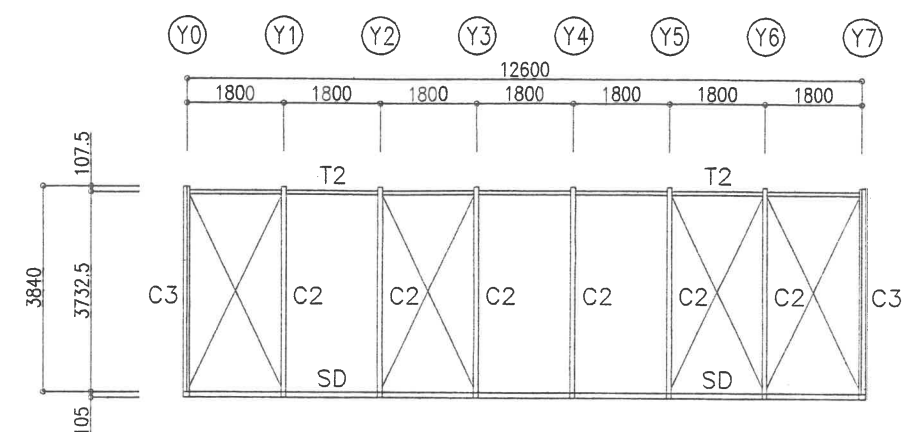
Y0 通



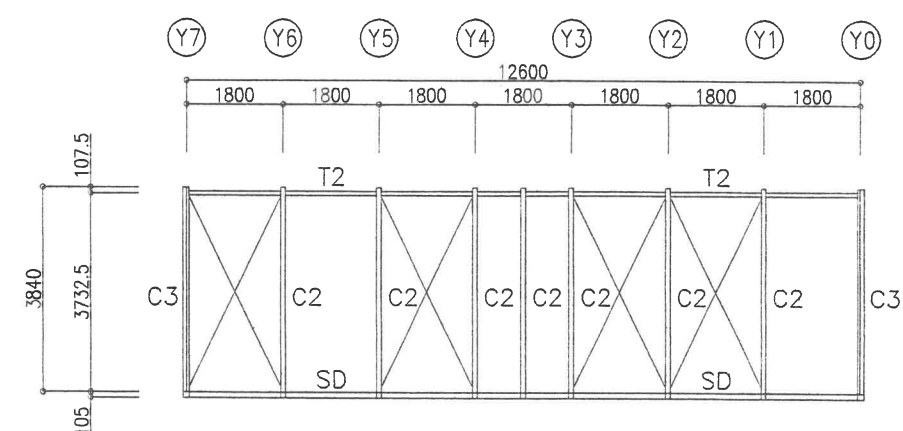
Y7 通



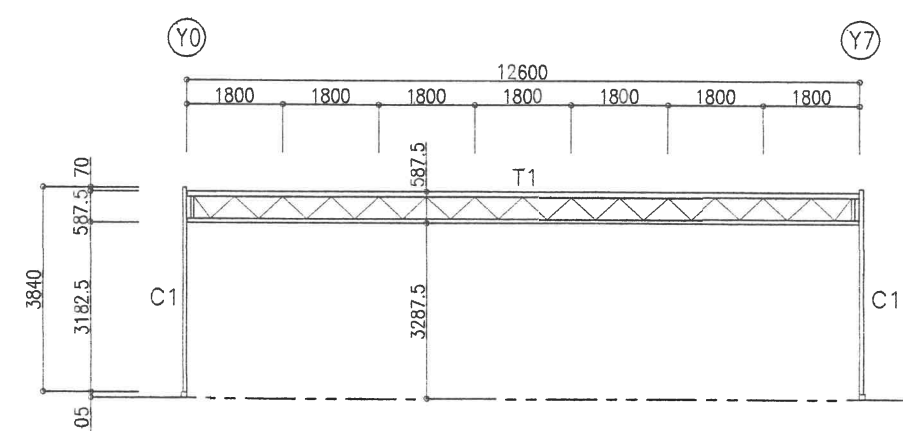
X7 X9 通



X16 通



X0 通



X7~X6 X8 X10~X15 通

軸組図 S=1:100

・特配無き壁・耐力ブレース・・・M14

桑名市役所建築課

工事名

埋蔵文化財整理所建設(建築)工事

図面名称

軸組図

縮尺

1:100

No.

14/14

12年度

埋蔵文化財整理所(給排水衛生設備)工事

建築工事特記仕様書

I 工事概要

工事名称 : 埋蔵文化財整理所建設(給排水衛生)工事
工事場所 : 桑名市大字東方字日物谷2218-16, 大字北別所字干物谷1564地内
敷地面積 : 1000.49㎡
延床面積 : 365.99㎡
建築面積 : 378.35㎡
主要用途 : 埋蔵文化財整理所
構造 : 鉄骨造 平屋建

II 建築工事仕様

1 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて建設大臣官房官庁営繕部監修「機械設備工事共通仕様書(平成9年版)」による。

2 特記仕様

下記記載事項については、適用する。

1) 一般共通事項

① 適用基準等

機械設備工事標準詳細図(建設大臣官房官庁営繕部監修 平成9年版)
工事写真の撮り方(改訂第2版)建築編(建設大臣官房官庁営繕部監修)

② 使用材料等

本工事に使用する機械設備材料等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものと
する。同等のものについては、関係資料を提出し監督員の承諾を受けるものとする。

③ 発生材の処理等

構外搬出適切処理(産業廃棄物は、マニフェスト制度による)

④ 施工図等の取扱

施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。
施工図の提出(給排水ガス衛生設備工事に関するもの)

⑤ 完成図等

完成図の原図サイズ A2
竣工図の提出 A2サイズ 2部提出

⑥ 完成写真

完成写真 カラー キヤビン版(外部4面・内部2面程度・外構2面程度)2部提出
アルバムに整理して監督員に提出のこと

⑦ 設計GL

図示による

⑧ 質疑に対する協議

設計図書に明示のない場合又は、疑いを生じた場合は、すべて施工前に監督員と協議し
その構造上、設備工事に、必要か／＼からざるときは、請負金額を増減することなく施工
すること。

⑨ 官公署等への手続き

工事の施工、完成に必要な官公署等への手続きは、すべて請負者の責任とし、その費用
は、請負者の負担とする。

⑩ 現場代理人

現場代理人は、現場経験年数5年以上の現場代理人を1名以上常駐させ、現場の施工安全、
衛生管理を行い、工事の進捗及び事故公害の防止に努める。

⑪ 作成図書

作成した図書などは、関係する職方に周知させる。

⑫ 工事表示板

工事中は、工事表示板(工事名称・設計者・監理者・工事施工業者等記入)900×1500
以上を設置すること。又、工事に必要とされる表示については、請負者の責任において、
見やすい場所に掲示すること。

⑬ 工事記録

(施工前) 工事着手に先立ち敷地及び周囲の道路、建築物、工作物等の現況を撮影
(工事中) 600×450程度の黒板に所定事項を明記し、工事の進捗事項を撮影記録
すると共に、特に施工後隠蔽又は、埋設される部分は被写体に幅広テープ
等を添えるなどして状況が後日判断できるよう撮影すること。

写真は、カラーサービス版としアルバムに貼り、ネガフィルム、ベタ焼きと共に提出する。
提出は、各1部とする。

⑭ 完成検査

社内検査を行い、報告書と共に完成検査願いを提出し、建築住宅課の竣工検査を受ける
完成期日以内に、手直しまで終了し、監督員の確認を受けること。
完成書類については、完成期限までに監督員に提出し、指示を受けること。
担当課の竣工検査後、期日を指定して検査室による完成検査を実施します。

⑮ 完成時における提出書類等

工事竣工後、下記の書類を提出する(特記なき限り2部提出)
1. 工事完成引渡書 2. 保証書 3. 「かし」処理担当者 4. 鍵引渡書
5. 協力業者一覧表 6. 主要材料メーカー一覧表 7. 取扱説明書
8. 完成写真(竣工写真) 9. 施工図
10. 竣工図(設計図全て)A2版・A3版 2部 A3ポリエステルベース 1部
マイクロフィルム 1部
その他必要とされるものについては、監督員の指示による。

⑯ 保証「かし担保」

本工事実施に当たり施工担当の専門業者としての善意の注意・管理又は努力を怠り、
そのために事故・損害を生じた場合、当該事業者が賠償しなければならない。
本工事の保証期限は、契約書によるものとする。

2) 仮設工事

① 監督職員事務所 設ける(1号 10㎡程度)仮設便所(汲み取り式) 共用
倉庫 (現場休憩所兼用) 5㎡程度
② 工事用水 利用できない
③ 工事用電力 利用できない
工事用水及び工事用電力については、請負者の責任により設置すること

3) 給水設備工事

① 本管取り出し 市の公認業者による(VP75より取り出し)
② 給水設備工事 埋設部はHI使用とする。立ち上がり部は、SGP-VAとし、防錆処置を
行うこと。

4) 排水設備工事

① 排水設備工事 配管は基本的にVU使用とする。
② 排水樹 基本的に塩ビ樹とする。蓋は、耐圧仕様とする。

5) ガス設備工事

ガス設備工事 配管は基本的に外面被覆鋼管(SGP-VS)とする。
使用するガスは、プロパンとするために規定に合うよう施工すること

6) 給湯設備工事

給湯設備工事 配管は、基本的にステンレス管とする。

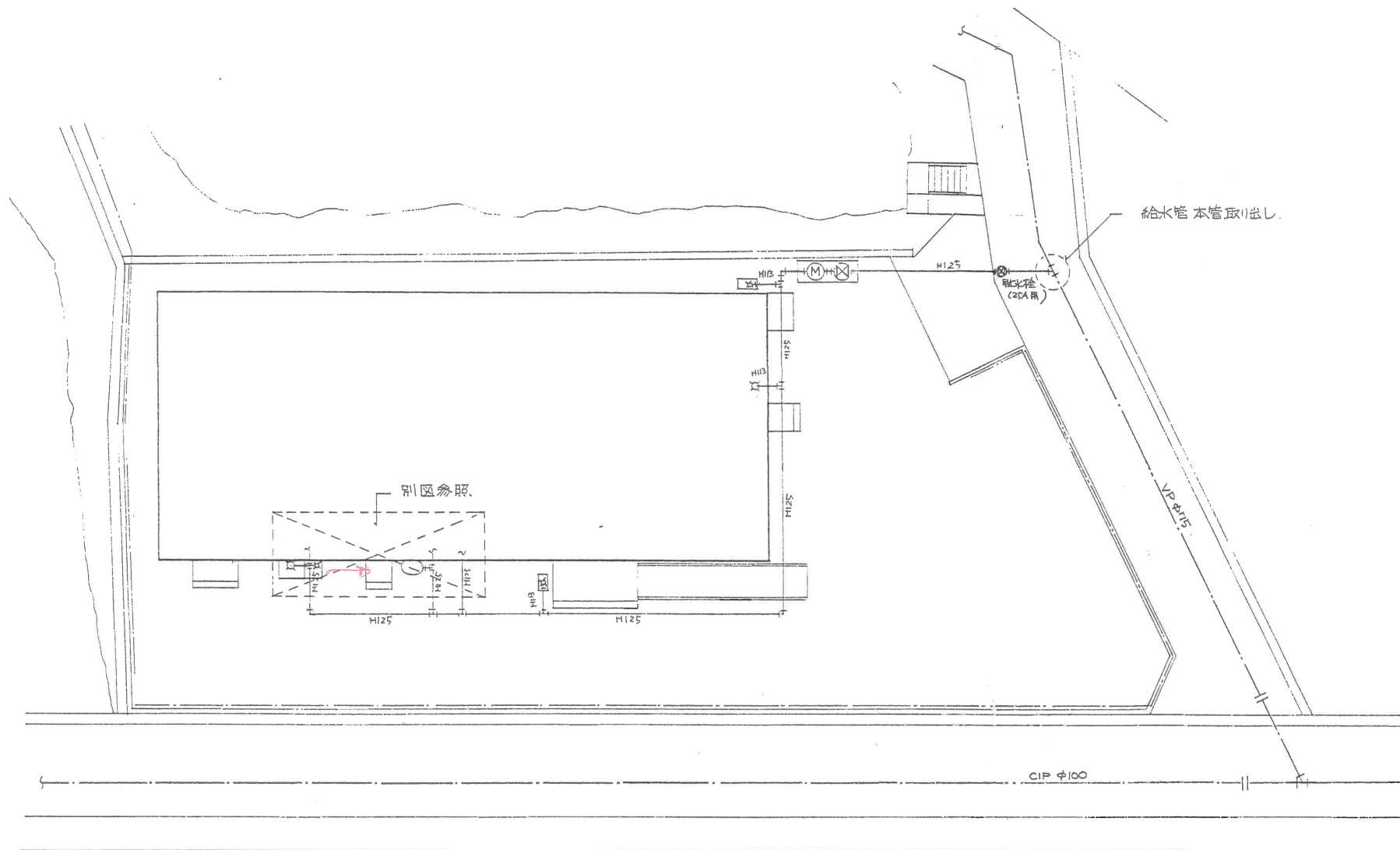
7) 衛生設備工事

衛生設備工事 各メーカー仕様による

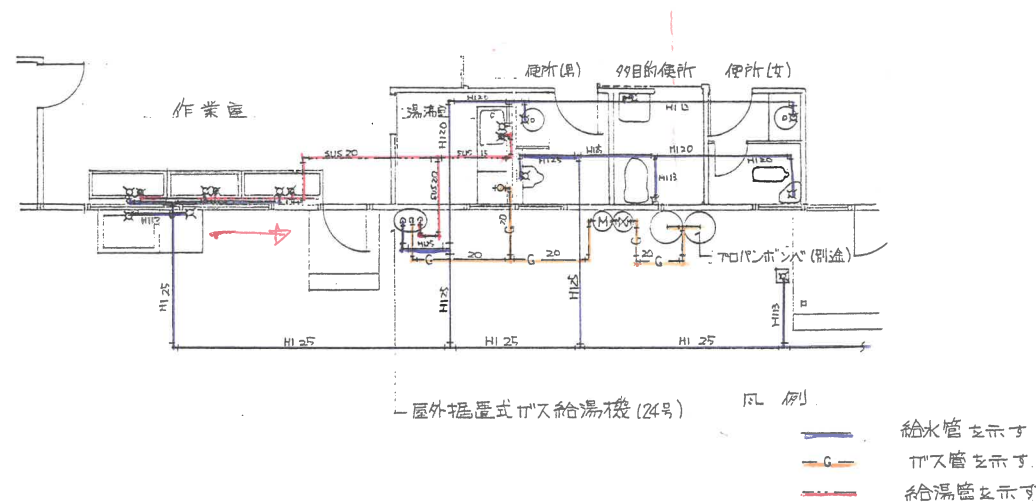
8) 浄化槽設置工事

浄化槽設置工事 各メーカー仕様による
合併式浄化槽(25人槽)耐圧型蓋による

工 事 区 分 表							下記の項目は○印部分を区分して施工する。 但し、図面その他に特記あるものはそれに従う。						
項 目	建 築	電 気		給排水 衛 生	別 途	備 考	項 目	建 築	電 気		給排水 衛 生	別 途	備 考
建築工事	○						流し台・ガス台・吊戸棚・レンジフード	○					
電気設備工事		○					同上 ダクト接続		○				
空調設備工事		○					同上 給排水・ガス接続				○		
給排水衛生設備工事				○									
外構工事	○												
浄化槽設備工事				○		法定検査手数料等含む							
同上 基礎（外殻）工事	○												
同上 放流配管工事				○									
同上 一次側電気工事		○											
設備用スリーブ箱入れ	○	○		○									
同上 構造体補強	○						消火器					○	
同上 スリーブ等		○		○									
設備機器等 基礎及び仕上	○												
内外足場使用	○	○		○									
雨水配管設備工事													
カーテン・ブラインド・スクリーン	○						仮囲い・ゲート	○	○		○		
内部天井・壁 埋込器具取付	○	○		○			仮設工事用電力引込工事	○	○		○		申請費等含む
同上 開口補強（軒天・軽量間仕切）	○						同上 使用料金	○	○		○		
PS等 仕上	○						仮設給水工事	○	○		○		
天井改メロ 取付及び補強	○						同上 使用料金	○	○		○		
洗面化粧台・化粧鏡				○			電気・水道等の本設後、引渡しまでの 基本料金及び使用料金	○	○		○		
便器廻りの手すり等				○		下地補強は建築工事	工事の施工、完成に必要な官公署等へ の手続	○	○		○		
給水引込工事				○		申請費等含む							
同上 引込負担金					○								



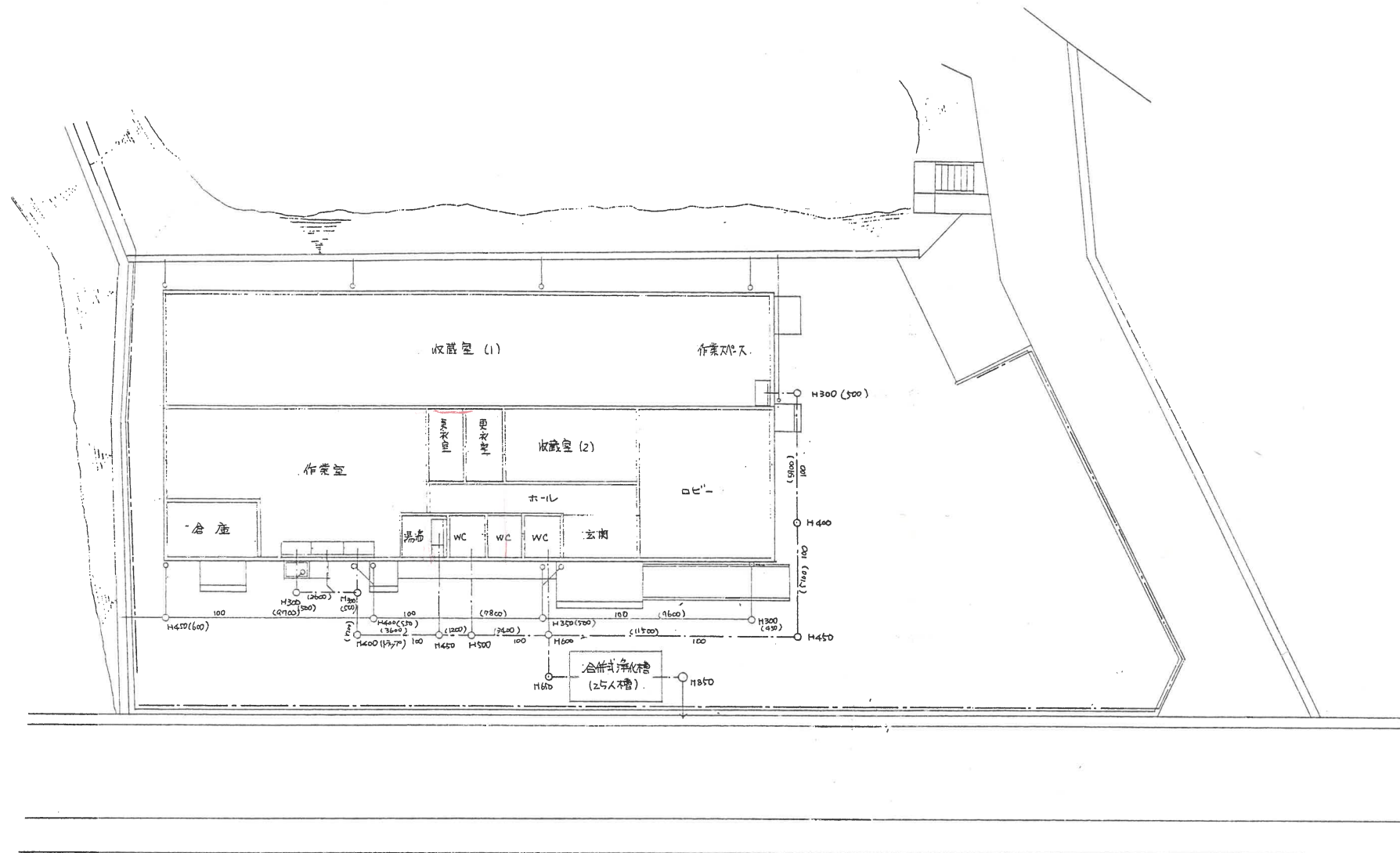
外部 給水設備配管図 S=1:200



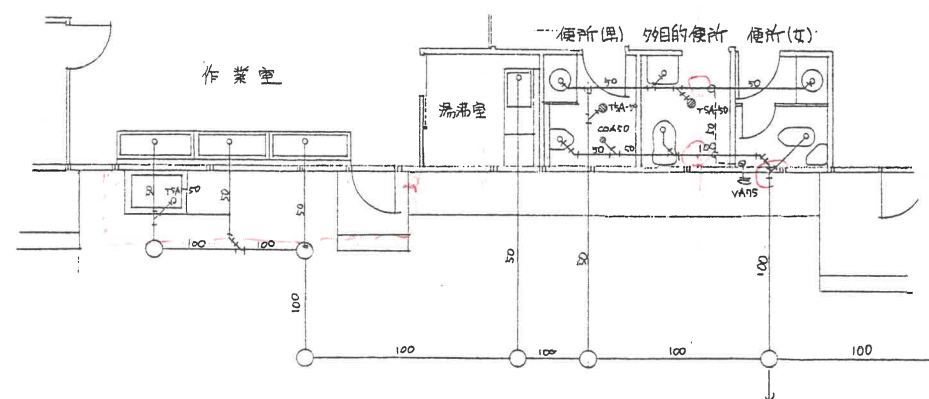
給水・給湯・ガス設備配管図 (S=1:100)

機器リスト

和風大便器	C750V+S570B セット	1	台
洋風大便器	C780AB+S790BA セット	1	台
手摺	T112CR1	1	箇所
可動式手摺	T112CH2	1	箇所
障害者用洗面器	L103D+T205Q セット	1	台
ストール小便器	U307 フラッシュバルブタイプ	1	台
洗面ユニット	LDJ1000AMPセット	2	台
化粧鏡	TS119AE5(455×608)	2	枚
一面鏡	LMJ800WH(800×940)	1	枚
ワンタッチ紙巻き器	YH50	2	台
流し台	1200タイプ	1	台
ガス台	600タイプ(バックガード付)	1	台
吊り戸棚	1200タイプ H500	1	台
水切棚	1200タイプ 1段	1	台
水切(アルミ製)	奥行 150	1	枚
作業用流し台	PF-60-1200	1	台
作業用流し台	PF-60-1500	3	台
ガス瞬間給湯機 24型	屋外据置式 GQ-2416RX	1	台
台所リモコン	RC-702M	1	台
リモコンコードM 8A		1	式
混合水栓	TKJ30UX	3	台
混合水栓	TKJ31UX	1	台
二ロガステーブル	PA-25CRF	1	台
床排水金物	T5A-1 50A	3	個
床掃除口	CKA(COA該当品)50A	1	個
通気金物	VA 75A	1	個
水栓	T30CR13	1	個
散水栓	T27CH13	2	個
散水栓筐	HMB-1S	2	個
水栓柱	H800程度	2	箇所
水栓	T200CS13	2	箇所



外部 雨水・汚水 排水設備配管図 S = 1:200

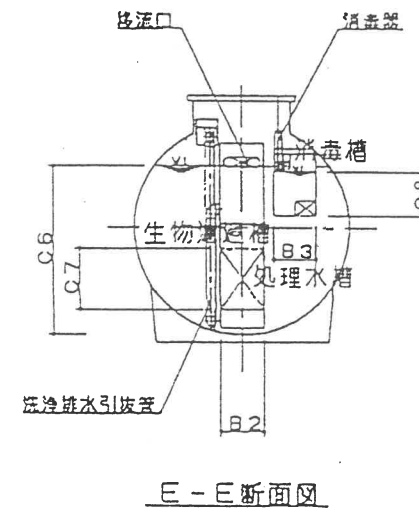
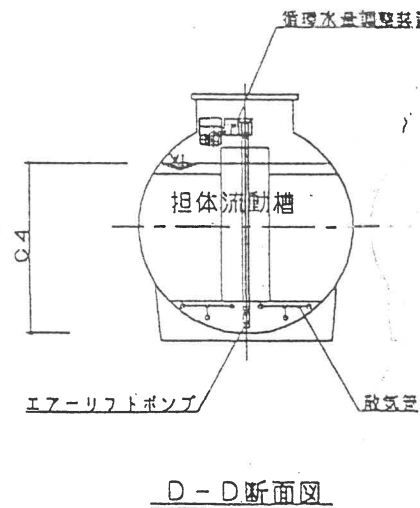
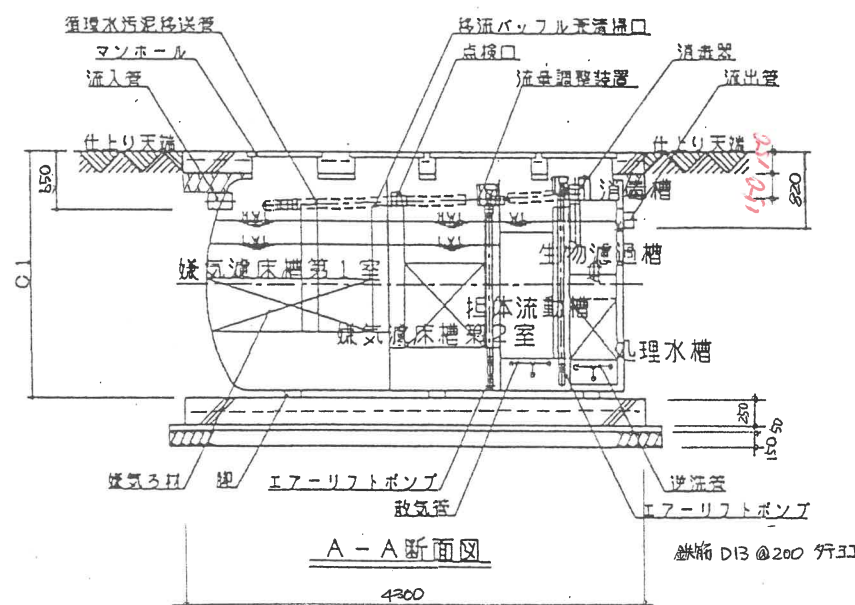
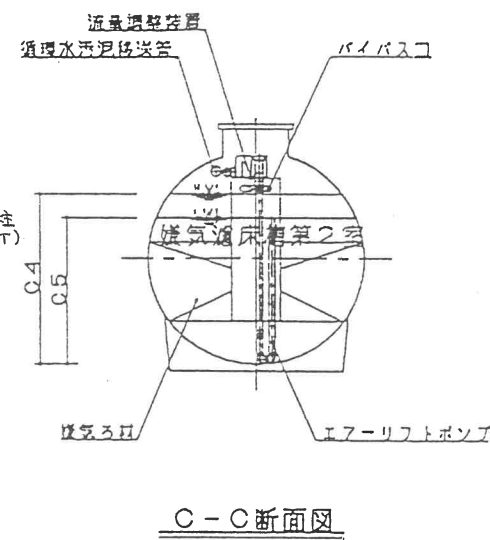
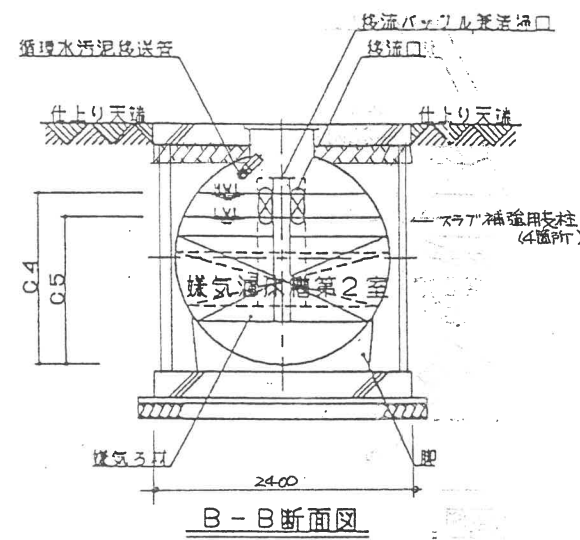
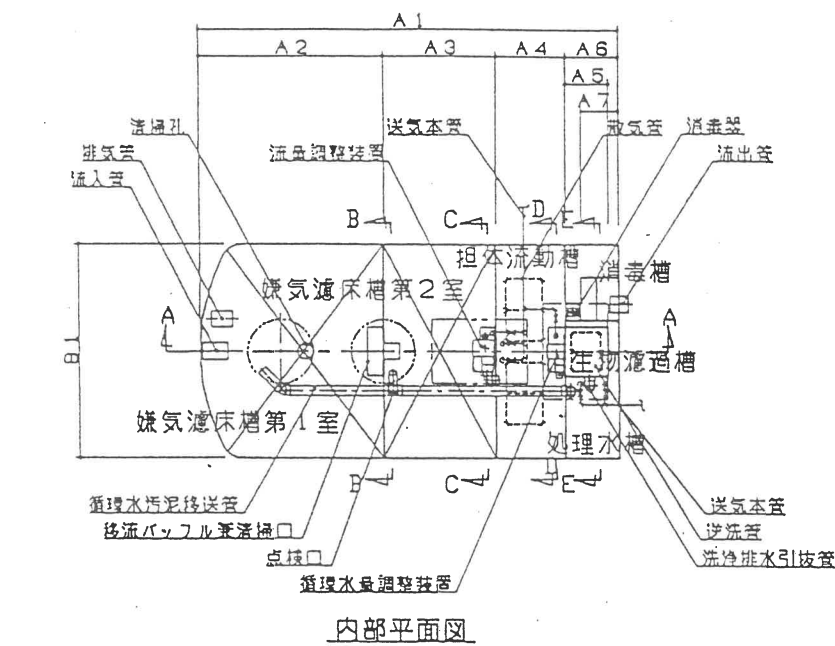


内部 排水設備 配管図 S = 1:100

柵リスト

雑排水柵	φ300	管底300 柵底500	3	箇所
汚水柵	φ300	H400	2	箇所
汚水柵	φ300	H450(トラップ付)	1	箇所
汚水柵	φ300	H450	1	箇所
汚水柵	φ300	H500	1	箇所
汚水柵	φ300	H600	1	箇所
汚水柵	φ300	H650	1	箇所
汚水柵	φ350	H850	1	箇所
雨水柵	φ300	管底300 柵底450	1	箇所
雨水柵	φ300	管底350 柵底500	1	箇所
雨水柵	φ300	管底400 柵底550	1	箇所
雨水柵	φ300	管底450 柵底600	1	箇所

* 79は全て 耐圧7タヒズ。



合併式浄化槽 参考図 S-1:50 (25人槽)

型 式		-25型	-28型	-30型	-32型	-36型	-42型	-46型	-50型		
認定番号		00-1H-049			00-1H-050						
		-1			-1		-2		-3	-4	-5
認定年月日		平成12年8月25日									
放流水質		BOD20mg/l以下				T-N20mg/l以下					
		仕 様 書									
処理対象人員		25	28	30	32	36	42	46	50		
有効容量	嫌気第1室	3.926	4.303	4.530	4.834	5.289	6.049	6.505	7.113		
	嫌気濾床槽第2室	2.635	2.886	3.039	3.191	3.495	3.951	4.255	4.406		
	(流調部)	0.996	1.091	1.042	1.105	1.210	1.379	1.484	1.589		
	担体流動槽	1.751	1.886	2.107	2.269	2.431	2.756	3.080	3.404		
	3生物ろ過槽	0.284	0.317	0.362	0.387	0.435	0.508	0.556	0.604		
	処理水槽	0.964	1.064	1.479	1.455	1.406	1.622	1.734	2.006		
	消毒槽	0.075					0.104				
	寸法	A1	3,900	4,250	3,890	4,090	4,390	4,990	5,390	5,840	
		A2	1,700	1,850	1,640	1,740	1,890	2,140	2,290	2,490	
		A3	1,050	1,150	1,000	1,050	1,150	1,300	1,400	1,450	
	A4	0,650	0,700	0,650	0,700	0,750	0,850	0,950	1,050		
	A5	0,385	0,430	0,450	0,480	0,540	0,630	0,690	0,750		
	A6	0,500	0,550	0,600			0,700	0,750	0,850		
	A7	0,320					0,520				
	B1	2,000	2,200								
	B2	0,480									
	B3	0,400					0,360				
	C1	2,320	2,520								
	C2	0,550	0,600								
	C3	0,720	0,770								
	C4	1,600	1,750								
	C5	1,380	1,530								
	C6	1,580	1,730								
	C7	0,570									
	C8	0,590				0,560					
材料・仕様・材質等の仕様	材質	FRP (ガラス繊維強化ポリエステル)									
	板厚	4.5 ~ 5.5 mm									
	材質	FRP (ガラス繊維強化ポリエステル)									
	板厚	4.5 ~ 5.5 mm									
	形状	骨格様球状									
	材質	PP (ポリプロピレン)									
	形状	キューブ状									
	材質	PU (ポリウレタン)									
	材質	PVC (ポリ塩化ビニル)									
	長さ mm	350	400	350	400	450	550	650	750		
本数	450	450	500	500	500	500	500	500			
	2本	2本	2本	2本	2本	2本	2本	2本			
送気管径	13mm以上										
材質	PVC (ポリ塩化ビニル)										
内径	125 mm										
材質	樹脂製又は鉄製製・他										
内径・数量	600φ、600×900										

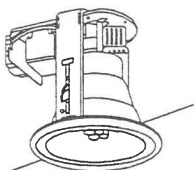
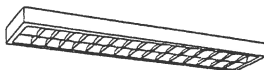
財団法人 日本建築センター

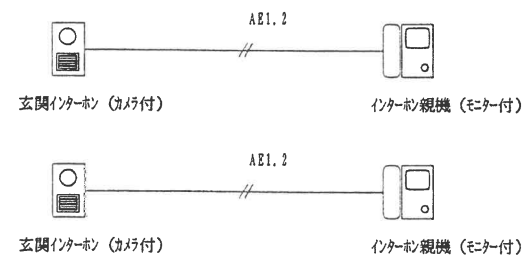
〒105-8438 東京都港区虎ノ門 3丁目2番2号 第30森ビル



本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

照明器具姿図

							
A1		FL32W×1 高出力 P5S9-111		C		71/2 18W ×1 P5S11-111	
A2		FL32W×2 高出力 P5S1-112					
							
E		FL20W×1 PBC1RP-111		G		FL20W×1 PBPF-111	
		F		FL32W×2 高出力 PSL1-112		H	
						PCL30W×4 リモコン送信器付	



トアホンカメラシステム参考図

凡 例

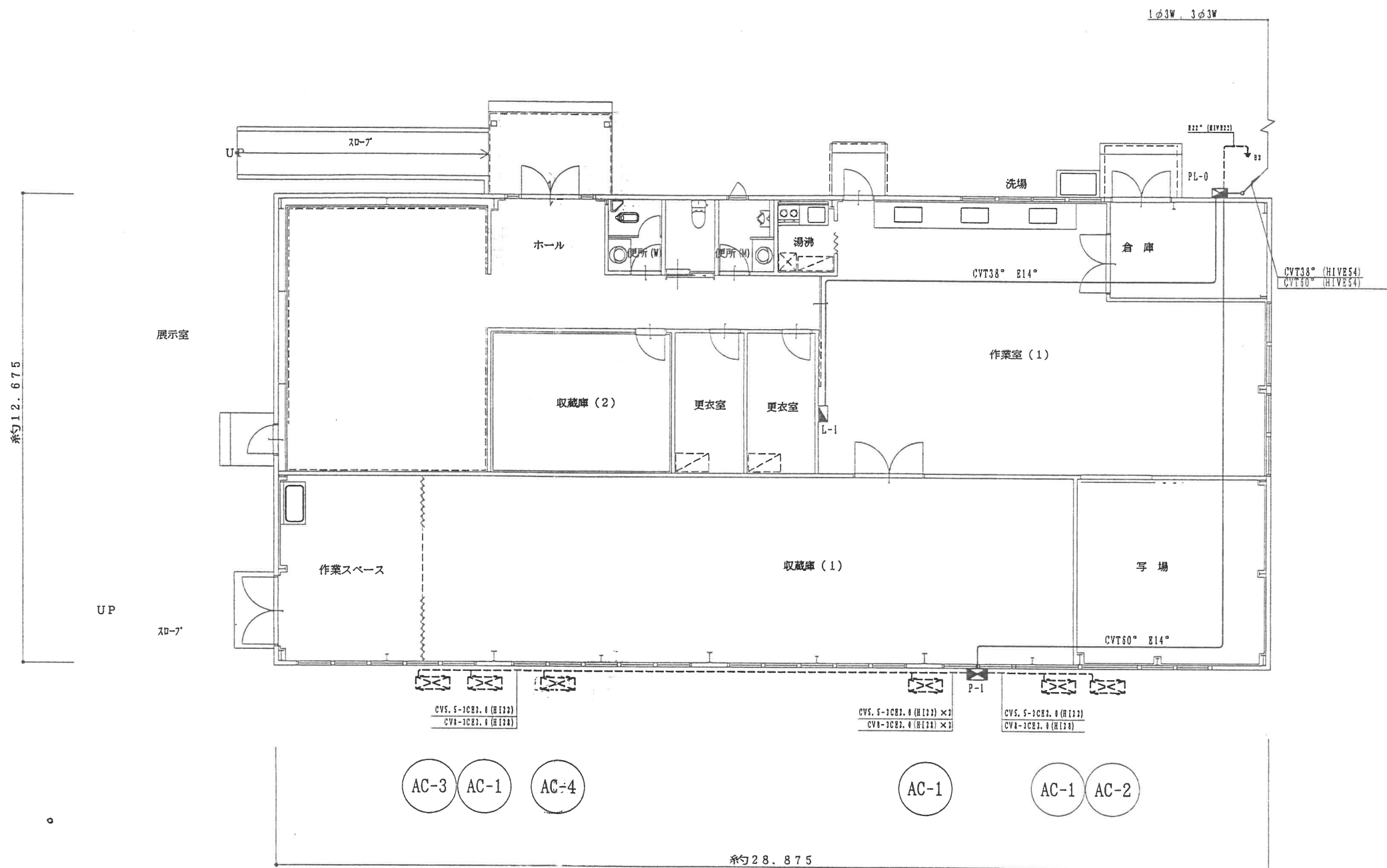
	蛍光灯	FL10 × 1	図 参 照
	蛍光灯	FL10 × 1 プラケット	図 参 照
	蛍光灯	FL40 × 1 50' 高力	図 参 照
	蛍光灯	FL40 × 1 50' 高力	図 参 照
	非常灯	種別付は図参照	
	誘導標識		
	分電盤	電灯分電盤	
	分電盤	動力分電盤	
	端子盤		
	警報盤		
	埋込コンセント	10, 10, 10 7-ス付, 10 7-ス付	
	フロアコンセント		
	埋込スイッチ	1ヶ用, 1ヶ用, 1ヶ用, 1ヶ用, 5ヶ用, 5ヶ用	
	埋込スイッチ (ダブル) 付	1ヶ用, 1ヶ用, 1ヶ用, 1ヶ用, 5ヶ用, 5ヶ用	ダブルの数は2の倍数とする
	電話受口	壁用, 707用	
	テレビ兼合器		
	換気扇		
	VVF1.6 - 3 C (CD16)		但し天井内はVVF7-アルコがし可
	VVF1.6 - 3 C (CD16)		〃
	VVF1.6 - 3C x 3 (CD16)		〃
	VVF1.6 - 3C x 1.6 - 3 C (CD12)		〃
	VVF1.6 - 3 C x 3 (CD12)		〃
	VVF1.6 - 3C x 3 x 1.6 - 3C (CD12)		〃
	VVF2.0 - 3 C (CD16)		〃
	VVF2.0 - 3 C 2L.6 (CD16)		〃
	VVF2.0 - 3 C 2L.6 (CD12)		〃
	空配管 (CD12) 予備線を入線		
(弱電設備図内)			
	AZ1.2-1C		
	BPI.2-1C		
	SCP8		
	インターホン玄関機		
	インターホン親機		
	LAN 配線用 (D-ネーション) ケース		

ELB 3P 100AF 100AT	
1	事務室電灯換気扇 1
2	事務室・写場電灯換気扇 2
3	収蔵庫(1)作業スペース電灯換気扇
4	収蔵庫(2)・展示場・更衣室・便所・廊下等電灯換気扇
5	展示場(1)用コンセント
6	展示場(2)用コンセント
7	作業室(1)コンセント 1
8	作業室(1)コンセント 1・倉庫コンセント
9	収蔵庫(1)・写場コンセント
10	展示場・更衣室・廊下等コンセント
11	湯沸きコンセント
12	作業室(1)707コンセント 1
13	作業室(1)707コンセント 2
14	作業室(1)専用コンセント 1
15	作業室(1)専用コンセント 2
16	作業室(1)専用コンセント 3
17	写場専用コンセント 1
18	写場専用コンセント 2
19	写場専用コンセント 3
20	収蔵庫(1)専用コンセント 1
21	収蔵庫(1)専用コンセント 2
22	収蔵庫(1)専用コンセント 3
23	作業スペース専用コンセント 4
24	作業スペース専用コンセント 1
25	作業スペース専用コンセント 2
26	作業スペース専用コンセント 3
27	収蔵庫(1)専用コンセント 1
28	収蔵庫(1)専用コンセント 2
29	展示場専用コンセント 1
30	展示場専用コンセント 2
31	作業室(1)専用コンセント 4
32	作業スペース専用コンセント 5
33	展示場床コンセント
34	湯電設備
35	外 灯
36	予 備
37	予 備

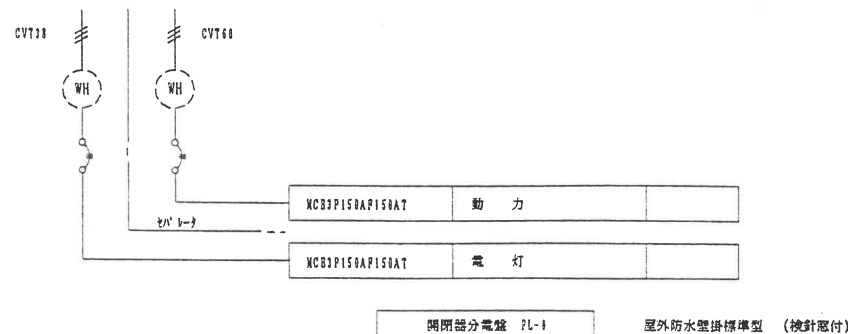
NCB3P150AF150AT X 10 100V
ELB3P50AF10AT X 30 100V
電灯分電盤 L-1 屋内壁掛標準型

CVT10	
MCB3P150AF150AT	
ELB3P 50AF 50AT	AC-1 作業室(1)
ELB3P 50AF 50AT	AC-1 作業室(1)
ELB3P 50AF 50AT	AC-1 展示室
ELB3P 50AF 30AT	AC-1 写場
ELB3P 50AF 30AT	AC-1 作業スペース
ELB3P 50AF 30AT	AC-4 収蔵庫(2)

動力分電盤 P-1 屋外防水壁掛標準型

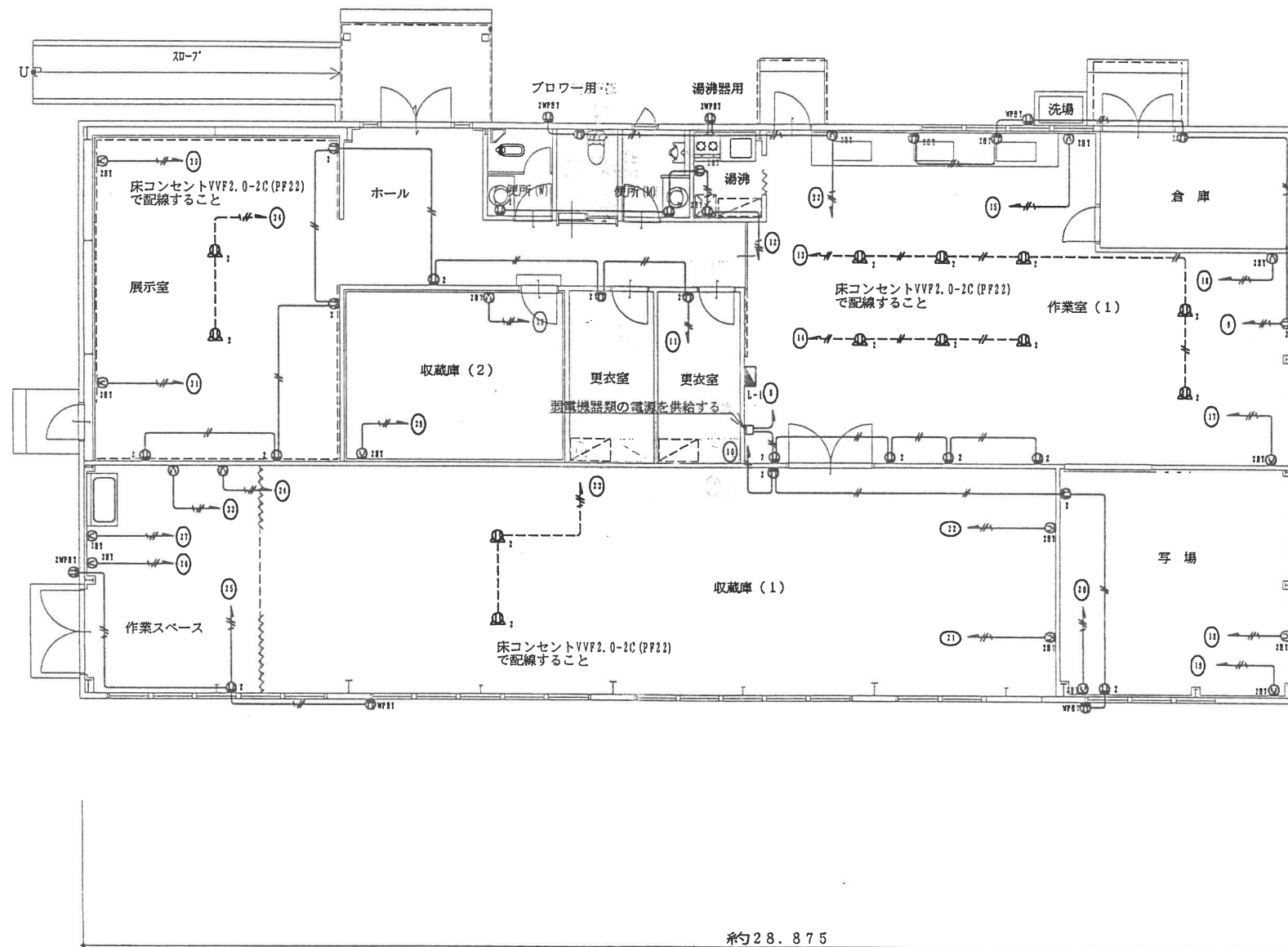


平面図 S=1:100

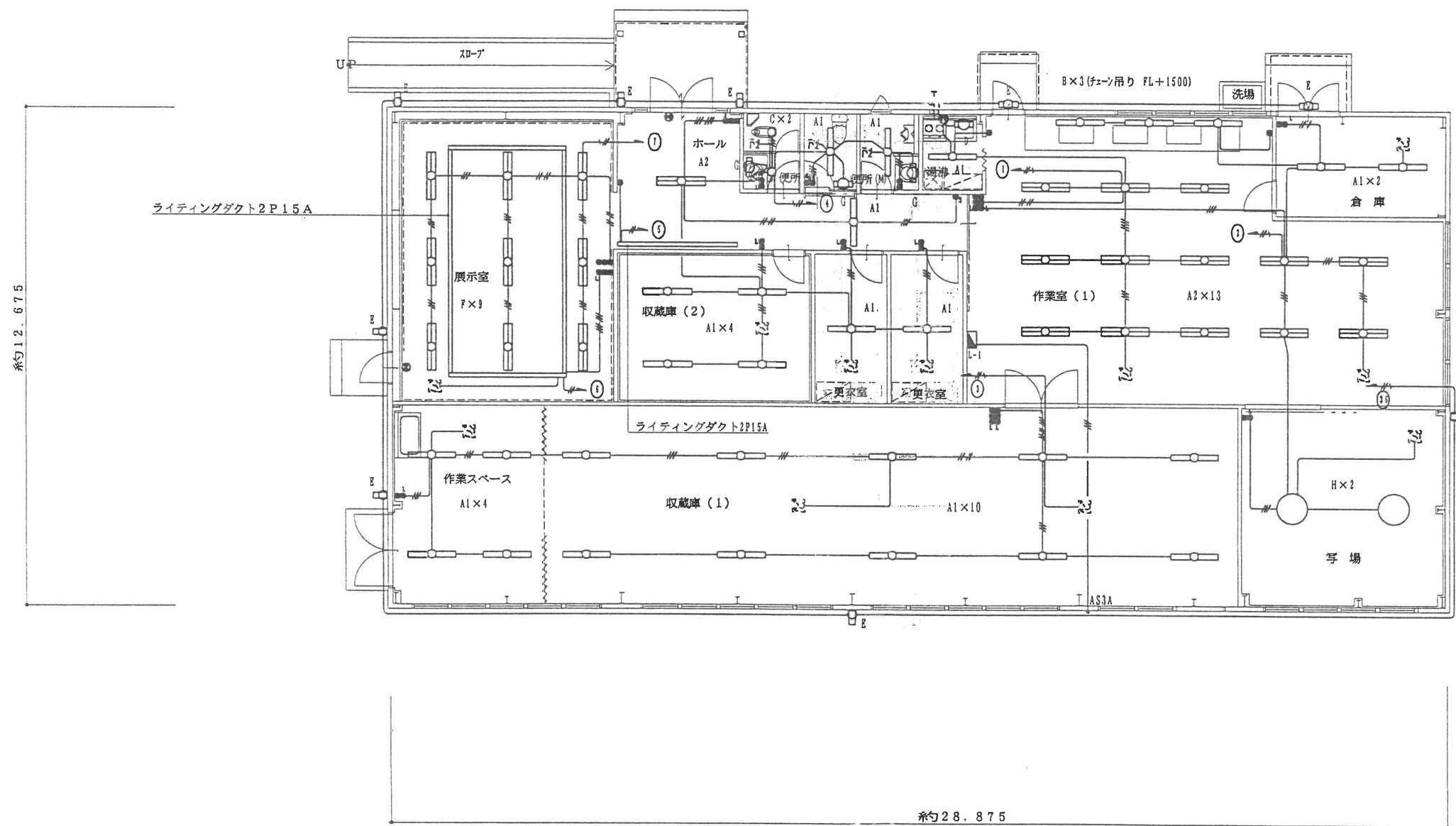


開閉器分電盤 PL-1 屋外防水壁掛標準型 (検針器付)

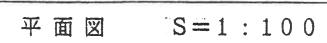
約12.675

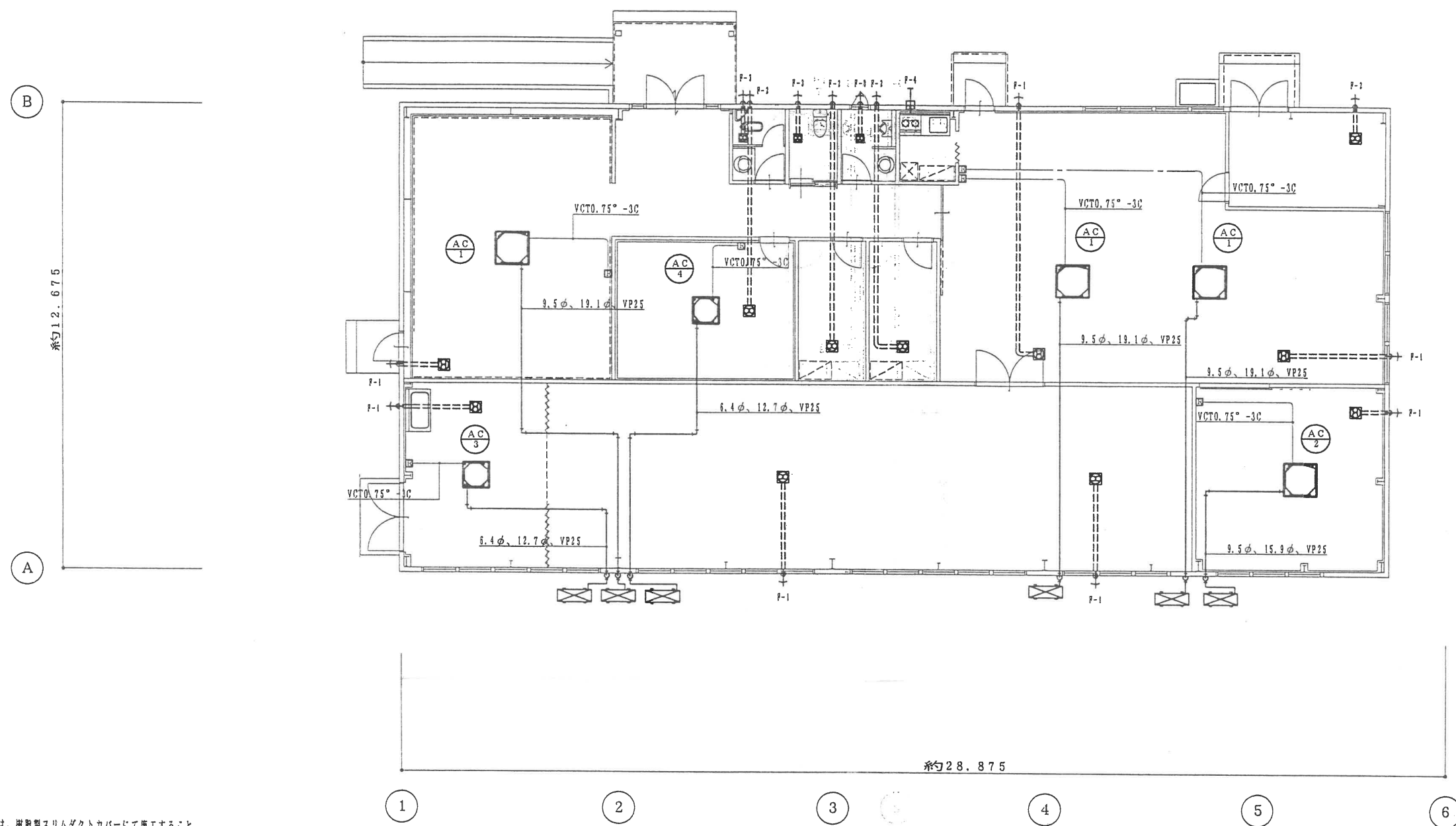


平面図 S=1:100



平面図 S=1:100





注意：屋外露出部分冷媒配管は、樹脂製スリムダクトカバーにて施工すること。
内外貫通配管は、冷暖配管共々とする。
F-1配管は、最寄りの雨水溝に接続すること

平面図 S=1:100

空調機機器表

記号	仕様	冷房能力	暖房能力	圧縮機	電源	台数
AC1	空冷式冷暖房タイプ天井埋込型 (パナソニック)	10.0kW以上	11.0kW以上	1.0kW	1φ100V	1
AC2	空冷式冷暖房タイプ天井埋込型 (パナソニック)	1.1kW以上	1.0kW以上	1.0kW	1φ100V	1
AC3	空冷式冷暖房タイプ天井埋込型 (パナソニック)	4.5kW以上	5.0kW以上	1.0kW	1φ100V	1
AC4	空冷式冷暖房タイプ天井埋込型	4.5kW以上	5.0kW以上	1.0kW	1φ100V	1

空調機の冷房能力は、JIS標準値とし、
冷暖房能力は記載値以上、圧縮機容量は記載値以下とする。

換気扇機器表

記号	仕様	風量 (m³/h)	消費電力	機能	騒音 (dB)	電源	台数	備考
F-1	天井埋込形換気扇 (低騒音型)	265 m³/h	28.5W	排気	29.5	1φ100V	1	パナソニック7N (深型)
F-2	天井埋込形換気扇 (低騒音型)	175 m³/h	16.5W	排気	32	1φ100V	4	パナソニック7N (深型)
F-3	天井埋込形換気扇 (低騒音型)	90 m³/h	15.5W	排気	30.5	1φ100V	1	パナソニック7N (深型)
F-4	標準換気扇 (台所用150φ)	480 m³/h	19W	排気	34.5	1φ100V	1	パナソニック7N-付 (700mm型、防虫網付)

換気扇の風量は、記載値以上とし、電動機容量及び消費電力等については参考値とし、納入メーカー標準容量による。